仁淀川町

（金抜）														

令和８年度　防災安全交付金事業
町道岩丸線（岩丸橋）橋梁耐震補強工事　実施設計書

作業区分　　請負

完成期限　　令和 9年 3月31日

令和 8年 8月 1日　　積算単価適用

金抜設計書

設計変更により請負金額を変更する必要が生じた場合は、「請負更正金額等の算出方法について（通知）」により、変更の協議を行うものとする。

工事概要	起工又は変更理由
岩丸橋　橋長56.11m Ｐ１橋脚耐震補強 ＰＣＭ乾式吹付補強（t=103mm）Ａ＝67m2	

	FROM	TO
図面番号	-	-
整理番号	-	-

特　記　仕　様　書

第１条　土木工事共通仕様書の適用

１　本工事の施工にあたっては、「高知県建設工事共通仕様書」に基づき実施しなければならない。

但し、共通仕様書の各章における「適用すべき諸基準」で示された示方書、指針、便覧等は改訂された最新のものとする。なお、工事途中で改訂された場合は、この限りではない。

第２条　環境物品等の調達の推進（グリーン購入法）

１　本工事において「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」（グリーン購入法）及び「環境物品等の調達に関する基本方針及び調達方針」に基づき重点調達品目について積極的な利用をすること。なお、重点調達品目の中で木材・木製品等においては、その原料とされる原木が生産された国における森林に関する法令に照らして合法なものを使用することとする。

第３条　県内産資材の優先使用

１　本工事に使用する資材は、機能、品質、価格等が同等であれば、県内産資材を優先して使用するものとする。

なお、県外産資材を使用する場合は、使用理由を施工計画書の打合せ事項に記載し、監督員の確認を受けること。また、検査時に県外産資材を使用した理由を検査職員に説明すること。

注１：県内産資材とは、高知県内で産出した原材料を用いて、高知県内で製造、加工した資材、又は高知県外で産出した原材料を用いて、高知県内で製造、加工された資材をいう。

ただし、①木材は、高知県内の森林から生産されたもの、②生コンクリートの細骨材に配合する海砂は、高知県内で産出されたもの、③木製型枠は、高知県内の森林から生産された木材で製造されたものとする。

注２：県外産資材とは、県内産資材以外の資材をいう。

第４条　木製型枠の使用

１　木製型枠とは、杉、檜の間伐材等を板材に加工したものと桟木を組み合わせて作成した型枠（以下「木製型枠」という。）をいう。また、一般型枠とは、鋼材または、合板で作成した型枠（以下「一般型枠」という。）をいう。

２　設計図書等に「木製型枠」と明示している構造物は、木製型枠を標準的に使用すること。ただし、止め型枠・バチ部への一般型枠の使用は可能とする。

３　高知県内産材を用いて木製型枠を製造する事業所は、高知県ホームページ（https://www.pref.kochi.lg.jp/doc/housin-keikaku/）林業振興・環境部木材産業振興課のページに掲載しているので参考にすること。

なお、県外産材で製作した木製型枠を使用する場合は、使用理由を施工計画書の打ち合わせ事項に記載し監督職員の確認を受けること。

４　木製型枠は、型枠の現場搬入時から型枠組立、型枠脱型までの施工期間中に現場で木製型枠であることの確認を受けなければならない。確認の方法については、県産材で製作した型枠及び県産材材料には製造者が証明（スタンプ等）を行っているため、その箇所を工事監督職員に提示することで確認とする。

５　木製型枠を使用できない事由があり、一般型枠を使用する場合も、その使用理由を施工計画書の打ち合わせ事項に記載すること。ただし、その場合は一般型枠への設計変更を行う。

６　受注者は、発注者が行う木製型枠に関する調査に協力しなければならない。

第５条　木材等を使用した公共土木施設の実績調査

１　本工事の受注者は、木材の利用の有無を問わず、木材等を使用した公共土木施設の実績を【高知県電子申請サービス】から申請すること。なお、【高知県電子申請サービス】による申請は以下のとおりとする。

２　申請について

（１）受注者が高知県ホームページの高知県電子申請サービスのページから電子申請を行う。

（https://s-kantan.jp/pref-kochi-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=2052）

手続き名：高知県土木部　公共土木工事木材利用実績調査

（２）申請前に電子申請システムから出力した「高知県土木部　公共土木工事木材利用実績調査」を工事監督職員へ提出し確認を受けること。

（３）申請内容に関する問合わせは工事監督職員または高知県土木部技術管理課、システム操作に関する問合わせは「お問合せコールセンター」（申請画面下に掲載）とする。

第６条　工事現場における県内産木材の木製品使用

１　受注者は、工事請負金額（消費税含む）が２５０万円以上の場合、「高知県産材利用推進方針」の行動計画に基づき、仮設備や保安施設等の工事用仮設に関する資材は以下の通り、木製品を使用しなければならない。

ただし、これらに関する経費は諸経費に含むものとする。

（１）ア～オの資材のうち、いずれかに必ず木製品を使用すること。

ア　掲示板（現場組織表、緊急連絡先など公衆に知らせるため設置するもの）

特　記　仕　様　書

イ　工事看板（１ヶ所以上）
ウ　バリケード（１品以上）
エ　木製クッションドラム（１品以上）
オ　交通安全管理等の標示板
　ただし、供用中の道路に係る工事の施工に用いる交通安全管理用標示板の様式仕様等（形態、寸法、色彩ほか）は、「道路工事の安全施設設置要領（案）」（平成８年３月）に準拠すること。
（２）上記１の資材を必要としない工事、委託業務については、その旨を施工計画書に記載し監督職員の確認を得ること。
　その場合は、上記１以外の仮設備、保安施設等の工事用仮設資材で木製品をできるだけ１品以上使用すること
　例：現場事務所の棚、机、靴箱、ベンチ等
注１：木製品とは、県内産木材で作成した製品または県内産木材の板材を受注者が加工したものとする。
注２：別工事で購入（加工）した木製品の使用も可とする。
注３：使用する木製品については、施工計画打ち合わせ時に監督職員に報告すること。
注４：県内産木材使用（納入）証明書は必要としないが、木製品の写真を工事写真に納めること。

第７条　個人情報の保護
１　受注者は、この契約による工事を施工するための個人情報の取り扱いについては、個人情報の保護に関する法律を遵守すること。

第８条　ダンプトラック等による過積載の防止
１　積載重量制限を越えて土砂等を積み込まず、また積み込ませないこと。
２　さし枠装着車等に土砂等を積み込まず、また積み込ませないこと。
３　過積載車両、さし枠装着車等から土砂等の引渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。
４　取引関係のあるダンプトラック事業者が過積載を行い、またさし枠装着車等を土砂等運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
５　建設発生土の処理及び資材の購入等にあたって、下請け業者及び資材納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
６　以上のことにつき受注者は、下請け業者を十分に指導すること。

第９条　軽油単価の適正な運用
１　本工事において、受注者もしくは受注者の下請業者等が使用する建設機械の動力源に使用する軽油において、軽油引取税の課税対象の免許証の交付及び承認がある場合は、すみやかに発注者に報告しなければならない。また、その場合、該当する建設機械に使用する軽油単価は免税後の単価に変更するものとする。

第１０条　不正軽油の使用禁止
１　受注者は、工事の施工に当たり、使用する車両及び建設機械等の燃料として、不正軽油を使用してはならない。
　注：不正軽油とは、地方税法第 144条の32の規定による県知事の承認を受けないで製造又は譲渡された次のものをいう。
　　①　軽油と軽油以外の炭化水素油（重油、灯油等）を混和したもの
　　②　軽油以外の炭化水素油（重油、灯油等）と軽油以外の炭化水素油（重油、灯油等）を混和して製造されたもの
　　③　自動車の燃料として譲渡・消費される燃料炭化水素（重油、灯油等）
２　受注者は、県が使用燃料の採油調査を行う場合には、その調査に協力しなければならない。

第１１条　週休２日制工事の実施について
【港湾請負工事積算基準書、漁港漁場関係工事積算基準書における発注工事を除く】
　本工事は、週休２日制工事実施要領における「週休２日制工事」（月単位）の対象工事である。詳細については、下記ホームページに掲載する同要領を参照すること。
　高知県土木部技術管理課ホームページ
　（https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/170000/170601/）

第１２条　工事実績データ作成、登録
１　高知県建設工事共通仕様書共通編１－１－１－７に基づき、受注者は工事請負金額５００万円以上（単価契約の場合は登録不要）の全ての工事について、工事実績情報サービス（コリンズ）に受注・変更（工期、請負代金額、技術者）・完成・訂正時の工事実績データを登録しなければならない。

第１３条　公共事業労務費調査に対する協力
１　本工事が高知県の実施する公共事業労務費調査の対象工事になった場合は、受注者は、調査票等に必要事項を正確に記入し高知県に提出する等、必要な協力を行わなければならない。また、本工事の工期経過後においても、同様とする。
２　調査票等を提出した事業所を高知県が事後に訪問して行う調査・指導の対象に受注者がなった場合、受注者は、その実施に協力しなければならない。また、本工事の工期経過後においても、同様とする。

特　記　仕　様　書

３　公共事業労務費調査の対象工事になった場合に正確な調査票等の提出が行えるよう、受注者は、労働基準法等に従って就労規則を作成するとともに賃金台帳を調製・保存する等、日頃より使用している現場労働者の賃金時間管理を適切に行っておかなければならない。

４　受注者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、受注者は、当該下請工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請人を含む）が前３項と同様の義務を負う旨を定めなければならない。

第１４条　施工形態動向調査等に対する協力

１　本工事が高知県の実施する施工形態動向調査等の対象工事となった場合は、受注者は、調査票等に必要事項を正確に記入し高知県に提出する等、必要な協力を行わなければならない。なお、調査費用は設計変更により計上することとする。

第１５条　再生資源利用（促進）計画書及び実施書の提出並びに建設発生土の搬出に係る事前確認及び受領書について

１　受注者は、建設資材の利用量の大小に関わらず工事請負代金額が１００万円以上の場合、又は、土砂の搬入量又は搬出量が５００m3以上の場合、再生資源利用計画書及び実施書（建設リサイクルガイドライン様式１）を建設副産物情報交換システム（以下「コブリス・プラス」という。）により作成し、提出しなければならない。

２　受注者は、建設副産物の搬入量・搬出量の大小に関わらず工事請負代金額が１００万円以上の場合、又は、土砂の搬入量又は搬出量が５００m3以上の場合、再生資源利用促進計画書及び実施書（建設リサイクルガイドライン様式２）をコブリス・プラスにより作成し、提出しなければならない。

３　受注者は、５００m3以上の建設発生土を搬出する建設工事において再生資源利用促進計画を作成しようとするときは、あらかじめ工事現場内の土地の掘削その他の形質の変更についての土壌汚染対策法等の手続きの確認並びに搬出先が宅地造成及び特定盛土等規制法及び土砂条例の許可地等であるかなどの確認を行い、その確認結果を記載した書面を作成し再生資源利用促進計画の添付資料とする。

４　受注者は、再生資源利用（促進）計画書の内容を発注者に説明しなければならない。また、再生資源利用（促進）計画書（現場掲示用様式）を公衆が見やすい場所に掲げること。

５　受注者は、５００m3以上の建設発生土を搬出する建設工事において建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに、当該搬出先の管理者に対し、受領書の交付を求め、記載された搬出先の名称及び所在地が計画と一致することを確認する。なお、発注者から請求があった場合は速やかに受領書を提示すること。

６　受注者は、建設発生土を再生資源利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、搬入元の管理者に対し受領書を交付する。

７　受注者は、再生資源利用（促進）計画書、実施書及び受領書を工事完了日から５年を経過する日まで保存すること。

（参考）コブリス・プラスについては、建設副産物情報センターのホームページ（https://fkplus.jacic.or.jp/）より、利用申請等を行うことができる。

第１６条　産業廃棄物管理票等の提出

１　受注者は、本工事に伴い発生する産業廃棄物（以下「産業廃棄物」という。）について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（以下「廃掃法」という。）を遵守し工期内に最終処分（埋立処分、海洋投入処分、又は再生）を終了しなければならない。また、受注者は産業廃棄物管理票（マニフェスト）により適正に処理されていることを確認するとともに発注者にそのＥ票の確認を受けなければならない。

ただし、廃掃法を遵守したうえで、工期内に産業廃棄物の最終処分を終了することが困難な場合で、発注者が認める場合においては、工期内に中間処理業者への搬入が終了すればよいものとするが、最終処分終了後すみやかに発注者にその旨を報告しなければならない。この場合、受注者は産業廃棄物管理票（マニフェスト）により適正に中間処理業者に搬入されていることを確認するとともに発注者にそのＢ２票の確認を受けなければならない。また、最終処分終了後すみやかにＥ票の確認を受けなければならない。なお、廃掃法に定める電子情報処理組織を使用する場合は、監督職員と別途協議するものとする。

第１７条　建設副産物対策（建設副産物処理の数量確認）

本工事において、現場内（現場外に仮置きした場合は積替保管場所）から建設副産物を搬出する場合、受注者は、搬出時等に以下のいずれかの作業を行い撮影したデジタル写真（電子データ）等を設計数量の確認資料として、監督職員に提出等をするものとする。

（作業内容）

（１）建設副産物の処理数量を重さ（「ｔ」）の単位とする場合

①受注者は、建設副産物を現場内（現場外に仮置きした場合は積替保管場所）から搬出する時、工事黒板に運搬車のナンバー、出発時刻を記載し（運搬を他者に委託する場合は、マニフェスト交付番号も記載する。）、工事黒板と荷姿、運搬車のナンバーが写るよう運搬車後面のデジタル写真撮影をする。（各積載重量別車両毎に1工程以上（以下「代表写真」という。））

特　記　仕　様　書

②受注者は、①の全車両について処理施設に設置されているトラックスケールにて、重さを測定し、レシート等の記録を保管する。

③受注者は、監督職員に①の電子データを提出し、②の記録を提示する。

（２）建設副産物の処理数量を体積（「m3」）の単位とする場合次の１）から３）のうち、いずれかの方法により確定する。

１）コンクリート殻、アスファルト殻及び土砂など地山の状態または、建設発生木材（伐採木を含む）を山積みした状態等で体積確認ができるものは、地山測定による設計数量の確定をする。

受注者は、建設副産物を現場内（現場外に仮置きした場合は積替保管場所）から搬出する時、工事黒板に運搬車のナンバー、出発時刻を記載し（運搬を他者に委託する場合は、マニフェスト交付番号も記載する。）、工事黒板と荷姿、運搬車のナンバーが写るよう運搬車後面のデジタル写真撮影をする。（代表写真）

２）前記「（１）建設副産物の処理数量を重さ（「ｔ」）により確認する場合」により重さを測定し、換算係数を用いて体積を算出して設計数量を確定する。

・コンクリート塊（鉄筋）2.5（t/m3）　・コンクリート塊（無筋）2.35（t/m3）
・アスファルト塊2.35（t/m3）　・掘削土（土砂）1.8（t/m3）
・掘削土（軟岩）2.2（t/m3）　・掘削土（硬岩）2.5（t/m3）

３）地山状態または、建設発生木材（伐採木を含む）を山積みした状態等で体積確認ができずに、掘削や取壊しなどを行った場合は、現場外への搬出の際に以下により確認する。

①受注者は、建設副産物を現場内（現場外に仮置きした場合は積替保管場所）から搬出する時、工事黒板に運搬車のナンバー、出発時刻を記載する（運搬を他者に委託する場合は、マニフェスト交付番号も記載する。）。（全車写真）

②受注者は、①の工事黒板と併せ、積荷の体積が確認できるようリボンテープ等のスケールをあてデジタル写真撮影をする。（全車写真）

③また、②の状態のまま運搬車のナンバーが写るよう運搬車後面のデジタル写真撮影をする。（全車写真）

④受注者は、監督職員に②③の電子データを提出する。

（３）受注者と処理施設との間の処理数量を「台数」による契約とする場合

①受注者は、建設副産物を現場内（現場外に仮置きした場合は積替保管場所）から搬出する時、工事黒板に運搬車のナンバー、出発時刻を記載する（運搬を他者に委託する場合は、マニフェスト交付番号も記載する。）。（全車写真）

②受注者は、①の工事黒板と併せ、積荷の体積が確認できるようリボンテープ等のスケールをあてデジタル写真撮影をする。（全車写真）

③また、②の状態のまま運搬車のナンバーが写るよう運搬車後面のデジタル写真撮影をする。（全車写真）

（４）建設副産物（建設発生木材（伐採木を含む））を木材市場等に搬出する場合

①受注者は、木材を現場内（現場外に仮置きした場合は積替保管場所）から搬出する時に、工事黒板に運搬車のナンバー、出発時刻を記載する。

（木材市場等まで運搬を他者に委託する場合は、マニフェスト交付番号も記載する。ただし、伐採木の売却を目的とした伐採木の枝打ち、玉切り等の加工、選別をしたものは、マニフェスト交付番号の記載は必要ない。）

②受注者は、①の工事黒板と併せ、積荷の体積が確認できるよう運搬車のナンバーが写るよう運搬車後面のデジタル写真撮影をする。（代表写真）

③受注者は、監督職員に②の電子データを提出し、木材市場等の受入伝票等を提示する。

第１８条　監督職員による検査（確認を含む）及び立会等

１　監督職員の立会を要する工種については、施工計画書提出時に、立会時期・頻度等を定めるものとする。

第１９条　施工管理

１　品質管理は「高知県工事技術管理要綱　品質管理基準」により実施し、その他の試験区分についても必要に応じて試験を行うものとする。

第２０条　排出ガス対策型建設機械

１　本工事において、以下に示す建設機械を使用する場合は、「排出ガス対策型建設機械指定要領」（平成３年10月８日付建設省経機発第 249号　最終改正平成22年３月18日付国総施第 291号）」、排出ガス対策型建設機械の普及促進に関する規程（国土交通省告示第 348号、平成18年３月17日）」もしくは「第３次排出ガス対策型建設機械指定要領（平成18年３月17日付け国総施第 215号）」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用するものとする。なお、「特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律（平成17年法律第51号）」に基づき、技術基準に適合するものとして届出された特定特殊自動車を、本工事において使用する場合はこの限りではない。

排出ガス対策型建設機械を使用できない場合は、平成７年度建設技術評価制度公

特　記　仕　様　書

募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」、またはこれと同等の開発目標で実施された民間開発建設技術の技術審査・証明事業、あるいはこれと同等の開発目標で実施された建設技術審査証明等により評価された排出ガス浄化装置を装着することで、排出ガス対策型建設機械と同等とみなす。

ただし、これにより難い場合は監督職員と協議するものとする。また、請負金額（税込み）が５千万円以下の工事については、未対策型建設機械を所有しており、新たな出費を強いられる等の理由がある場合は、施工計画打ち合わせ時に監督職員と協議し、止むを得ないと判断された場合は、未対策型建設機械を使用することができるものとする。

排出ガス対策型建設機械あるいは排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用する場合、受注者は施工現場において使用する建設機械の写真撮影を行い、電子納品の際に施工状況写真に格納すること。

機　種

・バックホウ
・トラクタショベル（車輪式）
・ブルドーザ
・発動発電機（可搬式）
・空気圧縮機（可搬式）
・油圧ユニット（次に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの　油圧ハンマ、バイブロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機、油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機、リバースサーキュレーションドリル、アースドリル、地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機）
・ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ
・ホイールクレーン（ラフテレーンクレーンを含む）

※対象はディーゼルエンジン（エンジン出力7.5kW以上260kW以下）を搭載した建設機械に限る。

第２１条　交通誘導警備員の配置

１　交通誘導警備員を配置する場合は、原則として警備業法（昭和47年法律第 117号）第４条による認定を受けた警備業者の警備員を配置することとし、建設作業員等の他職種の者を従事させてはならない。

ただし、一時的な作業等で、安全確保に対処できると監督職員が認めたものについては、この限りでない。

２　交通誘導警備員Ａが必要な交通誘導警備業務については、交通誘導警備業務に係る一級検定合格警備員又は二級検定合格警備員を交通誘導警備業務を行う場所ごとに、１人以上配置することとする。

なお、配置する警備員の検定合格証の写しを事前に監督職員に提出し、警備員に変更が生じた場合は、速やかに監督職員に同資料を提出することとする。

３　交通誘導警備員Ａが必要でない交通誘導警備業務については、警備業者の警備員であれば、交通誘導警備業務に係る一級検定合格警備員又は二級検定合格警備員である必要はない。

また、警備業者の警備員の配置が困難な場合は、別に定める手続きにより、警備業者の警備員によらず建設作業員等の他職種の者を交通誘導員として従事させることができることとする。なおその際、受注者は、交通誘導に関する安全教育を建設作業員等に行なったうえ、交通誘導員として専任させること。

４　交通誘導警備員の人手不足により、施工箇所周辺の警備業者からの配置が困難であり、やむなく現場までの通勤が長時間となる場合において、その費用の設計計上を希望する場合は、建設工事請負契約書第18条（契約変更）に基づき、「移動距離及び移動時間が確認できる資料」及び契約予定の警備業者より施工箇所に近い、全ての警備業者（営業所等含む）の「交通誘導警備員の配置に関する確認書」を付して確認請求を行うこと。

ただし、対象となる警備業者の「交通誘導警備員の配置に関する確認書」が提出できない場合は、設計変更の対象としないものとする。

５　交通誘導警備員の高齢化、就業者不足等により、交通誘導警備員の確保が困難な場合において、交通誘導警備員の代替えとして映像解析ＡＩ等による交通誘導システム（以下、交通誘導システム等）の使用を可能とする。

交通誘導システムの使用を希望する場合は、建設工事請負契約書第18条（契約変更）に基づき、複数社から徴収した「交通誘導警備員の配置に関する確認書」及び交通誘導システム等の見積書を付して協議を行うこと。

第２２条　設計図書の変更

１　設計変更等については、建設工事請負契約書第18条から第20条及び第22条から第25条並びに高知県建設工事共通仕様書共通編１－１－１－15から１－１－１－17に記載しているところであるが、その具体的な考え方や手続きについては、「建設工事請負契約における設計変更ガイドライン（令和２年４月（高知県土木部））」によることとする。

第２３条　法定外の労災保険の付保

特　記　仕　様　書

1　本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

第２４条　監理技術者等

1　本工事において、建設業法第26条第３項第２号に規定する監理技術者（以下、「専任特例２号による監理技術者」という。）の配置を行う場合は以下の（１）～（12）の要件を全て満たさなければならない。

（１）兼務する工事が社会機能の維持に不可欠な工事（維持委託業務等を含む。）でないこと。（例：24時間体制で応急処置作業や巡回パトロール等が必要な工事等）

（２）低入札価格調査制度の調査対象工事でないこと。

（３）同一の専任特例２号による監理技術者が配置できる工事の数は、同時に２件までであること。

（４）専任特例２号による監理技術者が兼務できる工事は、専任特例２号による監理技術者として職務を適正に遂行できる範囲内にあること。具体的には、工事現場の相互の距離が10ｋｍ程度以内の近接した場所であること。

（５）専任特例２号による監理技術者が兼務できる工事は、高知県発注工事以外（公共工事に限る。）でも可能とする。

（６）専任特例２号による監理技術者は、施工における主要な会議への参加、現場の巡回及び主要な工程の立会等の職務を適正に遂行できること。

（７）専任特例２号による監理技術者と監理技術者補佐との間で常に連絡が取れる体制であること。

（８）建設業法第26条第３項第２号に規定する監理技術者の職務を補佐する者（以下、「監理技術者補佐」という。）を専任で配置すること。

（９）監理技術者補佐は、主任技術者の要件を満たしている者のうち、１級施工管理技士補を有する者又は１級施工管理技士等により監理技術者の資格を有する者であること。なお、監理技術者補佐の建設業法第 27 条の規定に基づく技術検定種目は、専任特例２号による監理技術者に求める技術検定種目と同じであること。

(10) 監理技術者補佐は、受注者と直接的かつ恒常的（３ヶ月以上）な雇用関係にあること。

(11) 監理技術者補佐が担う業務等について、明らかにすること。

(12)　兼務する工事の発注者に本工事との兼務について承諾を得ること。

2　本工事の監理技術者が専任特例２号による監理技術者として兼務することとなる場合、「建設業法第26条第３項第２号に規定する監理技術者及び監理技術者補佐の取扱いについて」（令和５年３月14日付け４高土政第1343号土木部長通知　最終改正：令和７年１月23日付け６高土政第1196号）に規定する別記様式１、別記様式２及び１の（１）～（12）の事項について確認できる書類を「現場代理人・技術者届」に添付し、提出すること。

3　本工事において、専任特例２号による監理技術者及び監理技術者補佐の配置を行う場合又は配置を要さなくなった場合は適切にコリンズ（ＣＯＲＩＮＳ）への登録を行うこと。

第２５条　工期

工期には、実働日数、雨天日、準備期間、後片付け期間及びその他作業不能日が含まれる。

また、工期に猛暑日を含むと想定される工事には、猛暑日日数９日が工期に含まれている。

第２６条　中東情勢の変化等による建設資材の流通状況を踏まえた設計変更

1　本工事等に、供給の偏りや流通の目詰まりにより入手が困難となっているナフサを由来とする建設資材（以下、「調達検討資材」）が含まれている場合において、その調達に必要となる経費（以下、「別途調達経費」）について、受注者より協議があった場合には、調達検討資材に該当することを確認の上で、設計変更の対象とする。

2　調達検討資材は下記を想定している。これにより難い場合は、監督職員と協議するものとする。

【調達検討資材】

（１）管路材
塩化ビニル管、ポリエチレン管、FEP管、各種樹脂製継手

（２）シート・繊維製品
吸出防止材、防草シート、遮水シート、止水シート、防水シート、不織布、ジオテキスタイル

（３）ゴム・樹脂製品
ゴム支承、ゴムジョイント、止水板、樹脂製目地材、樹脂製安全施設部材、FRP製品

（４）塗装・補修材料
シンナー、エポキシ樹脂塗料、ウレタン樹脂塗料、エポキシ樹脂系接着剤、エポキシ樹脂系注入材、ウレタン樹脂系材料

（５）軽量盛土材料
発泡ポリスチレン製品（EPSブロック等）

3　受注者は、調達検討資材について別途調達経費が必要となる場合には、事前に監

特　記　仕　様　書

督職員と書面により協議するものとする。

なお、別途調達経費が必要となる場合とは、以下を想定している。

① 調達検討資材の代替資材を調達した場合

② 調達検討資材の流通経路を見直して調達した場合

③ 調達検討資材を調達した場合（ただし別途調達経費を含む）

4　受注者は、別途調達経費に係る証明書類（実際の取引伝票等）を監督職員に提出するものとし、その別途調達経費については設計変更の対象とする。

施　工　条　件　明　示　書

工事番号　防災安全交付金事業　　第1号

明示事項（説明書）

【工程関係】

１．他の工事による施工時期及び全体工期等への影響・・・・・無

２．施工時期、施工時間及び施工方法の制限

（１）施工時期

河川内工事については、11月～３月での施工とする。

３．当該工事の関係機関との協議の未成立事項・・・・・無

４．他官庁等の特定条件による影響・・・・・無

５．その他・・・・・無

【用地関係】

１．工事用地等の未処理部分・・・・・無

施　工　条　件　明　示　書

工事番号　防災安全交付金事業　　第1号

明示事項（説明書）

２．仮設ヤード等に官有地及び発注者借り上げ地の使用・・・・・無

【安全対策関係】

１．交通安全施設等の指定・・・・・無

２．近接する公共施設・・・・・鉄道・ガス・電気・電話・水道・・・・・無

３．防護施設の必要・・・・・落石・土砂崩落・・・・・無

４．発破作業等の保安設備及び保安要員の配置の指定・・・・・無

５．発破作業等の制限・・・・・無

施　工　条　件　明　示　書

工事番号　防災安全交付金事業　　第1号

明示事項（説明書）

【工事用道路関係】

１．一般道路を搬入路として使用する場合

（１）経路、期限の制限

経路　工事車両の右岸側からの進入を禁止する。

（２）使用中及び使用後の処置・・・・・無

２．仮設路を設置する場合

（１）安全施設等の設置の必要

内容　現場内への立ち入り防止措置を講じること。

期間　工事期間中

（２）工事終了後の措置・・・・・撤去

（３）維持及び補修の必要・・・・・無

施　工　条　件　明　示　書

工事番号　防災安全交付金事業　　第1号

明示事項（説明書）

３．一般道路の占用の必要・・・・・無

【仮設備関係】

１．仮土留、仮橋、足場等の仮設物を次年度に使用又は転用、兼用の予定・・・・・無

２．仮設備の構造、施工方法の指定・・・・・無

３．仮設備の設計条件・・・・・無

【建設副産物関係】

１．建設発生土の搬出・・・・・有

（１）搬出先の名称　大規模林道残土場（相ノ谷ヘリポート）

搬出先の所在地　吾川郡仁淀川町土居甲（吾川郡仁淀川町竹ノ谷）

運搬距離　15.5　km（5.4　km）

その他　建設発生土の搬出先は、上記を予定している。

施　工　条　件　明　示　書

工事番号　防災安全交付金事業　　第1号

明示事項（説明書）

搬出先が変更となる場合は、設計変更の対象とする。
また、受注者の都合により搬出先を変更する場合は、発注者の
承諾を得ること。
※（）は単粒度砕石搬出場所

２．建設副産物の現場内での再利用及び減量化が必要・・・・・無

３．産業廃棄物の処理条件（*処理を委託する場合は、委託契約条件締結のうえマニフェストを使用のこと）

（１）木くず（枝葉）
処理場所　高岡郡日高村本村（木くず－８）
処理方法（指定）　再資源化又は縮減
処理場の受入条件
※上記については、「処理方法」は指定とするが、「処理場所」は、積算上の
条件明示であり指定事項ではない。

（２）廃プラスチック類
処理場所　高知市重倉（廃プラ－４）
処理方法（指定）　再資源化又は縮減
処理場の受入条件
※上記については、「処理方法」は指定とするが、「処理場所」は、積算上の

施　工　条　件　明　示　書

工事番号　防災安全交付金事業　　第1号

明示事項（説明書）

条件明示であり指定事項ではない。

【公害対策関係】

１．公害防止（騒音・振動・粉じん等）のため、施工方法、機械施設・作動時間等の制限・・・・・無

２．第三者に被害を及ぼすことの懸念・・・・・無

【工事支障物件関係】

１．地上、地下等の支障物件・・・・・無

２．地上、地下等の占用物件工事と重複施工・・・・・無

【排水工（濁水処理を含む）関係】

１．濁水、湧水等の処理対策の指定

（１）対策

河川に濁水を流出させないよう対策を施し、施工すること。

施　工　条　件　明　示　書

工事番号　防災安全交付金事業　　第1号

明示事項（説明書）

【現場環境改善関係】

１．現場環境改善費・・・・・無

【その他】

１．工事用資機材等の保管指定・・・・・無

２．工事現場発生品の処理指定

（１）鋼材（全損計上分）

スクラップ処理

３．支給資材及び貸与品・・・・・無

４．工事用電力等の指定・・・・・無

施　工　条　件　明　示　書

工事番号　防災安全交付金事業　　第1号

明示事項（説明書）

５．交通誘導警備員の配置

（１）工事期間中の安全確保のため、交通誘導警備員の配置人数は下記を予定している。

交通誘導警備員Ｂ　１００　人

なお、交通誘導警備員の配置については、事前に監督職員と協議すること。

６．その他

工事に先立ち、関係機関、関係漁協等に工事内容、期間等を十分に説明し、理解と協力を得るよう努めること。

工　事　費　内　訳　表

費目・工種・細別等	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
本工事費					
道路維持･修繕					
橋梁保全工事					
橋脚巻立て工					
橋脚PCM巻立て工					
ｺﾝｸﾘｰﾄ削孔	式	1			明細表　第1号
下地処理	式	1			明細表　第2号
ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄﾓﾙﾀﾙ	式	1			明細表　第3号
鉄筋	式	1			明細表　第4号
足場	式	1			明細表　第5号

工　事　費　内　訳　表

費目・工種・細別等	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
仮設工					
工事用道路工					
工事用道路盛土	式	1			明細表　第6号
大型土のう	式	1			明細表　第7号
仮水路工					
ｺﾙｹﾞｰﾄﾊﾟｲﾌﾟ	式	1			明細表　第8号
仮橋･仮桟橋工					
仮橋上部	式	1			明細表　第9号
仮橋下部	式	1			明細表　第10号
大型土のう	式	1			明細表　第11号

工　事　費　内　訳　表

費目・工種・細別等	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
瀬替工					
大型土のう	式	1			明細表　第12号
土留･仮締切工					
床掘り	式	1			明細表　第13号
埋戻し	式	1			明細表　第14号
大型土のう	式	1			明細表　第15号
水替工					
ﾎﾟﾝﾌﾟ排水	式	1			明細表　第16号
交通管理工					
交通誘導警備員	式	1			明細表　第17号

工　事　費　内　訳　表

費目・工種・細別等	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
直接工事費計					
共通仮設費積上分					
運搬費	式	1			
仮設材運搬費	式	1			明細表　第18号
準備費	式	1			
木根等処分費	式	1			明細表　第19号
技術管理費	式	1			
土質等試験費	式	1			明細表　第20号
共通仮設費率分	式	1			
共通仮設費計					

工　事　費　内　訳　表

費目・工種・細別等	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
純工事費					
現場管理費	式	1			
現場管理費					
工事原価					
一般管理費等	式	1			
工事価格					
消費税等相当額					
請負工事費					

明細表　第　1号
ｺﾝｸﾘｰﾄ削孔

明細表

名称・規格・条件	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
ｺﾝｸﾘｰﾄ削孔 φ61×1030㎜	箇所	28			単価表　第 1 号
1　式　　当り					

明細表　第　2号
下地処理

明細表

名称・規格・条件	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
ﾊﾞｷｭｰﾑﾌﾞﾗｽﾄ RC橋脚 時間的制約:無 昼間単価	㎡	65			
1　式　　当り					

明細表　第　3号
ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄﾓﾙﾀﾙ

明細表

名称・規格・条件	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
乾式吹付 ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄﾓﾙﾀﾙ t=103mm(53mm+50mm)	㎡	67			単価表　第 3 号
仕上げ処理(表面保護) 養生含む	㎡	72			単価表　第 7 号
1　式　　当り					

明細表　第　4号
鉄筋

明細表

名称・規格・条件	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
鉄筋工 加工･組立 加工･組立 ,一般構造物 ,鉄筋径16～25mm ,SD345 D16～D25	t	2.98			単価表　第 8 号
鉄筋工 加工･組立 加工･組立 ,一般構造物 ,鉄筋径51mm	t	5.36			単価表　第 9 号
鉄筋工 ｶﾞｽ圧接継手･機械式継手 ｶﾞｽ圧接 ,鉄筋径51mm	箇所	28			単価表　第 10 号
ﾌﾚｱ溶接 D25×D25 下向き･横向き 時間的制約:無 昼間単価	箇所	220			
主鉄筋固定 ｻﾄﾞﾙﾊﾞﾝﾄﾞによる固定 D51	箇所	168			単価表　第 11 号
ｱﾝｶｰ定着 φ61(D51) ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入	箇所	28			単価表　第 13 号
1　式　　当り					

明細表　第　5号
足場

明細表

名称・規格・条件	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
足場(適用範囲外ｺﾝｸﾘｰﾄ巻立て工) 標準	掛㎡	210			施工Ｐ　第 1 号
1　式　　当り					

明細表　第　6号
工事用道路盛土

明細表

名称・規格・条件	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ撤去工 ｺﾝｸﾘｰﾄ建込用 ,Gr-C-2B	m	4			単価表　第 14 号
掘削 土砂 ,ｵｰﾌﾟﾝｶｯﾄ ,押土無し ,障害無し ,5,000m3未満	m3	61			施工Ｐ　第 2 号
積込(ﾙｰｽﾞ) 土砂 ,土量50,000m3未満	m3	1,000			施工Ｐ　第 3 号
土砂等運搬 標準 ,ﾊﾞｯｸﾎｳ ﾊﾞｹｯﾄ容量0.8m3 ,土砂(岩塊･玉石混り土含む) ,DID区間無し ,15.5km以下	m3	1,010			施工Ｐ　第 4 号
ｸﾗｯｼｬﾗﾝ　30～0 C-30	m3	59			
整地 敷均し(ﾙｰｽﾞ) ,10,000m3未満 ,障害無し	m3	1,100			施工Ｐ　第 5 号
積込(ﾙｰｽﾞ) 土砂 ,土量50,000m3未満	m3	1,100			施工Ｐ　第 3 号
土砂等運搬 標準 ,ﾊﾞｯｸﾎｳ ﾊﾞｹｯﾄ容量0.8m3 ,土砂(岩塊･玉石混り土含む) ,DID区間無し ,15.5km以下	m3	1,070			施工Ｐ　第 4 号
整地 残土受入れ地での処理	m3	1,100			施工Ｐ　第 6 号
ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ再設置工 ｺﾝｸﾘｰﾄ建込 ,白 ,Gr-C-2B 路側用 ,21m未満	m	4			単価表　第 15 号

明細表　第　6号
工事用道路盛土

明細表

名称・規格・条件	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
1　式　　当り					

明細表　第　7号
大型土のう

明細表

名称・規格・条件	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
積込(ﾙｰｽﾞ) 土砂 ,土量50,000m3未満	m3	440			施工Ｐ　第 3 号
土砂等運搬 標準 ,ﾊﾞｯｸﾎｳ ﾊﾞｹｯﾄ容量0.8m3 ,土砂(岩塊･玉石混り土含む) ,DID区間無し ,15.5km以下	m3	440			施工Ｐ　第 4 号
単粒度砕石 30～20 4号	m3	36			
大型土のう製作･設置･撤去 製作･設置 ,流用土 ,耐候性(φ110 H=110cm)短期仮設対応(1年) ,5m以下 ,-3m≦H≦2m	袋	564			単価表　第 16 号
大型土のう製作･設置･撤去 撤去 ,6m以下 ,-3m≦H≦2m	袋	564			単価表　第 17 号
土砂等運搬 標準 ,ﾊﾞｯｸﾎｳ ﾊﾞｹｯﾄ容量0.8m3 ,土砂(岩塊･玉石混り土含む) ,DID区間無し ,15.5km以下	m3	440			施工Ｐ　第 4 号
整地 残土受入れ地での処理	m3	440			施工Ｐ　第 6 号
土砂等運搬 標準 ,ﾊﾞｯｸﾎｳ ﾊﾞｹｯﾄ容量0.8m3 ,土砂(岩塊･玉石混り土含む) ,DID区間無し ,5.5km以下	m3	30			施工Ｐ　第 7 号
整地 残土受入れ地での処理	m3	30			施工Ｐ　第 6 号
伐採木･土のう袋等運搬 往復運搬距離L=111.8 km,10t積級	台	1			単価表　第 18 号

明細表　第　7号
大型土のう

明細表

名称・規格・条件	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
処分料 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ 廃ﾌﾟﾗｰ4	m3	5			処分費
1　式　　当り					

明細表　第　8号
ｺﾙｹﾞｰﾄﾊﾟｲﾌﾟ

明細表

名称・規格・条件	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
ｺﾙｹﾞｰﾄﾊﾟｲﾌﾟ 据付･撤去，ﾌﾗﾝｼﾞ型，1200を超え1800以下，しない<標準>(全ての費用)	m	8			施工Ｐ　第 8 号
1　式　　当り					

明細表　第　9号
仮橋上部

明細表

名称・規格・条件	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
覆工板設置･撤去工 設置 ,ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ ,油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型25t吊	㎡	24			単価表　第 19 号
上部工架設･撤去工 H形鋼主桁 ,架設 ,ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ ,油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型25t吊	t	2.9			単価表　第 20 号
覆工板･受桁･桁受賃料 覆工板(鋼製･補強型) ,供用月数4 ヶ月,修理費及び損耗費あり ,1 回使用	㎡	24			単価表　第 21 号
H形鋼損料 H594×302×14×23	t	2.6			
溝形鋼 9×90×300mm 38.1kg/m SS400	t	0.3			
ｽﾃｨﾌﾅｰ PL-548×144×9	枚	12			
覆工板設置･撤去工 撤去 ,ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ ,油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型25t吊	㎡	24			単価表　第 23 号
上部工架設･撤去工 H形鋼主桁 ,撤去 ,ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ ,油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型25t吊	t	2.9			単価表　第 24 号
現場発生品及び支給品積込･荷卸 ｸﾚｰﾝ装置付通称2t積級 吊能力2.9t	t	0.4			施工Ｐ　第 9 号
現場発生品及び支給品運搬 ｸﾚｰﾝ装置付通称2t積級 吊能力2.9t ,DID区間無し ,43.0km以下	t	0.4			施工Ｐ　第 10 号

明細表　第　9号
仮橋上部

明細表

名称・規格・条件	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
ｽｸﾗｯﾌﾟ ﾍﾋﾞｰ H1	t	0.4			対象外
1　式　　当り					

明細表　第　10号
仮橋下部

明細表

名称・規格・条件	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
橋脚設置･撤去工(直接基礎形式) 設置 ,油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型25t吊	t	2			単価表　第 25 号
H形鋼杭賃料(t当り) H形鋼300型 ,供用日数105 日,修理費及び損耗費あり ,1 回使用,親杭以外	t	0.9			単価表　第 26 号
ｽﾃｨﾌﾅｰ PL-270×145×9	枚	12			
鋼板損料 PL6 1000×5000	枚	2			
鋼矢板賃料(t当り) 本矢板Ⅱ型(防護柵用) ,供用日数105 日,修理費及び損耗費あり ,1 回使用,補助工法あり	t	1.0			単価表　第 28 号
橋脚設置･撤去工(直接基礎形式) 撤去 ,油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型25t吊	t	2			単価表　第 30 号
1　式　　当り					

明細表　第　11号
大型土のう

明細表

名称・規格・条件	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
積込(ﾙｰｽﾞ) 土砂 ,土量50,000m3未満	m3	23			施工Ｐ　第 3 号
土砂等運搬 標準 ,ﾊﾞｯｸﾎｳ ﾊﾞｹｯﾄ容量0.8m3 ,土砂(岩塊･玉石混り土含む) ,DID区間無し ,15.5km以下	m3	23			施工Ｐ　第 4 号
大型土のう製作･設置･撤去 製作･設置 ,流用土 ,耐候性(φ110 H=110cm)短期仮設対応(1年) ,5m以下 ,-3m≦H≦2m	袋	27			単価表　第 16 号
大型土のう製作･設置･撤去 撤去 ,6m以下 ,-3m≦H≦2m	袋	27			単価表　第 17 号
土砂等運搬 標準 ,ﾊﾞｯｸﾎｳ ﾊﾞｹｯﾄ容量0.8m3 ,土砂(岩塊･玉石混り土含む) ,DID区間無し ,15.5km以下	m3	23			施工Ｐ　第 4 号
整地 残土受入れ地での処理	m3	23			施工Ｐ　第 6 号
1　式　　当り					

明細表　第　12号
大型土のう

明細表

名称・規格・条件	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
単粒度砕石 30～20 4号	m3	38			
大型土のう製作･設置･撤去 製作･設置 ,流用土 ,耐候性(φ110 H=110cm)短期仮設対応(1年) ,5mを超え20m以下	袋	38			単価表　第 31 号
大型土のう製作･設置･撤去 撤去 ,6mを超え20m以下	袋	38			単価表　第 32 号
土砂等運搬 標準 ,ﾊﾞｯｸﾎｳ ﾊﾞｹｯﾄ容量0.8m3 ,土砂(岩塊･玉石混り土含む) ,DID区間無し ,5.5km以下	m3	32			施工Ｐ　第 7 号
整地 残土受入れ地での処理	m3	32			施工Ｐ　第 6 号
1　式　　当り					

明細表　第　13号
床掘り

明細表

名称・規格・条件	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
床掘り 土砂 ,標準 ,土留無し ,障害無し	m3	220			施工Ｐ　第 11 号
1　式　　当り					

明細表　第　14号
埋戻し

明細表

名称・規格・条件	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
積込(ﾙｰｽﾞ) 土砂 ,土量50,000m3未満	m3	220			施工Ｐ　第 3 号
1　式　　当り					

明細表　第　15号
大型土のう

明細表

名称・規格・条件	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
単粒度砕石 30～20 4号	m3	190			
大型土のう製作･設置･撤去 製作･設置 ,流用土 ,耐候性(φ110 H=110cm)短期仮設対応(1年) ,5mを超え20m以下	袋	190			単価表　第 31 号
遮水ｼｰﾄ張 遮水ｼｰﾄ(各種)	㎡	167			施工Ｐ　第 12 号
大型土のう製作･設置･撤去 撤去 ,6mを超え20m以下	袋	190			単価表　第 32 号
土砂等運搬 標準 ,ﾊﾞｯｸﾎｳ ﾊﾞｹｯﾄ容量0.8m3 ,土砂(岩塊･玉石混り土含む) ,DID区間無し ,5.5km以下	m3	160			施工Ｐ　第 7 号
整地 残土受入れ地での処理	m3	160			施工Ｐ　第 6 号
1　式　　当り					

明細表　第　16号
ﾎﾟﾝﾌﾟ排水

明細表

名称・規格・条件	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
排水ﾎﾟﾝﾌﾟ運転 排水量0m3/h以上120m3/h未満 ,全揚程10m ,作業時排水	日	20			単価表　第 33 号
ﾎﾟﾝﾌﾟ設置･撤去	箇所	1			単価表　第 34 号
1　式　　当り					

明細表　第　17号
交通誘導警備員

明細表

名称・規格・条件	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
交通誘導警備員 交通誘導警備員B	人	100			単価表　第 35 号
1　式　　当り					

明細表　第　18号
仮設材運搬費

明細表

名称・規格・条件	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
積込み,取卸し費(仮設材等) 積込み,取卸し(往復分)	t	9.2			単価表　第 36 号
仮設材等運搬 12m以内 ,150kmまで ,往復	t	4.3			単価表　第 37 号
仮設材等運搬 12m以内 ,100kmまで ,往復	t	1.9			単価表　第 39 号
仮設材等運搬 12m以内 ,20kmまで ,往復	t	3.0			単価表　第 41 号
1　式　　当り					

明細表　第　19号
木根等処分費

明細表

名称・規格・条件	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
天然生林伐採 胸高直径 15cm	本	2			
伐採木･土のう袋等運搬 往復運搬距離L=51.2 km,10t積級	台	3			単価表　第 43 号
処分料 枝 木くず-8	t	6.6			処分費
1　式　　当り					

明細表　第　20号
土質等試験費

明細表

名称・規格・条件	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
非破壊試験費 ｺﾝｸﾘｰﾄ構造物中の配筋状態及びかぶり測定費,電磁波ﾚｰﾀﾞ法,基本料	回	1			
非破壊試験費 ｺﾝｸﾘｰﾄ構造物中の配筋状態及びかぶり測定費,電磁波ﾚｰﾀﾞ法,下向き	箇所	2			
1　式　　当り					

単価表　第　1号　　ｺﾝｸﾘｰﾄ削孔

単価表

（　10　）

金額：　　内容：φ61×1030mm

1　箇所　当り

名称・規格・条件	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
土木一般世話役	人	0.5			[1]
特殊作業員	人	1.0			[1]
電動ｺﾝｸﾘｰﾄ穿孔機	日	1			
発動発電機運転 ｶﾞｿﾘﾝｴﾝｼﾞﾝ駆動 5kVA	日	2			単価表　第 2 号
ｺｱﾋﾞｯﾄ φ61 3点式	本	5.35			
ﾁｭｰﾌﾞ	本	2.40			
ｱﾀﾞﾌﾟﾀ	本	1.04			
固定用ｱﾝｶｰ	本	11.00			
諸雑費 10 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	（	10	箇所　当り		）

単価表　第　1号　　ｺﾝｸﾘｰﾄ削孔

単価表

（　　10　　）

金額：　　内容：φ61×1030㎜

1　箇所　当り

名称・規格・条件	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
	（	1	箇所　当り		）

単価表　第　2号　　発動発電機運転

単価表

（　　1　　）

金額：　　内容：ｶﾞｿﾘﾝｴﾝｼﾞﾝ駆動 5kVA

1　日　当り

名称・規格・条件	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
発動発電機[ｶﾞｿﾘﾝｴﾝｼﾞﾝ駆動] 5kVA	日	1			
ｶﾞｿﾘﾝ ﾚｷﾞｭﾗｰ ｽﾀﾝﾄﾞ	ﾘｯﾄﾙ	19.25			
諸雑費	式	1			
	（	1	日　当り		）

単価表　第　3号　　乾式吹付

単価表

（　100　）

金額：　　内容：ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄﾓﾙﾀﾙ t=103mm(53mm+50mm)

1　㎡　当り

名称・規格・条件	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
橋りょう世話役	人	12.99			[1]
橋りょう特殊工	人	25.98			[1]
普通作業員	人	25.98			[1]
橋りょう塗装工	人	5.20			[1]
乾式吹付用ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄﾓﾙﾀﾙ StoCrete Ts100同等品	t	28.43			
吹付機運転 400V 0.5～2.5m3級	時間	77.94			[1]
ﾓﾙﾀﾙｻｲﾛ運転 400V 3t級	時間	77.94			[1]
給水設備運転 加圧ﾎﾟﾝﾌﾟ	時間	77.94			[1]
空気圧縮機運転 11.0m3/min 除湿式	時間	77.94			[1] 単価表　第 4 号
発動発電機運転 400V 45kVA	時間	77.94			[1] 単価表　第 5 号

単価表　第　3号　　乾式吹付

単価表

（　100　）

金額：　　内容：ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄﾓﾙﾀﾙ t=103mm(53mm+50mm)

1　㎡　当り

名称・規格・条件	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
ｸﾚｰﾝ付ﾄﾗｯｸ運転 通称4～4.5t積級 吊能力2.9t	時間	77.94			[1] 単価表　第 6 号
諸雑費 5 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	（	100	㎡　当り		）
	（	1	㎡　当り		）

単価表　第　4号　　空気圧縮機運転

単価表

（　　1　　）

金額：　　内容：11.0m3/min 除湿式

1　時間　当り

名称・規格・条件	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
空気圧縮機損料 11.0m3/min 除湿式	時間	1			
軽油 一般用 ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油	ﾘｯﾄﾙ	11			
諸雑費	式	1			
	（	1	時間　当り		）

単価表　第　5号　　発動発電機運転

単価表

（　　1　　）

金額：　　内容：400V 45kVA

1　時間　当り

名称・規格・条件	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
発動発電機損料 400V 45kVA	時間	1			
軽油 一般用 ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油	ﾘｯﾄﾙ	5.2			
諸雑費	式	1			
	（	1	時間　当り		）

単価表　第　6号　　ｸﾚｰﾝ付ﾄﾗｯｸ運転

単価表

（　　1　　）

金額：　　内容：通称4～4.5t積級 吊能力2.9t

1　時間　当り

名称・規格・条件	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
ﾄﾗｯｸ[ｸﾚｰﾝ装置付] 通称4～4.5t積級 吊能力2.9t	時間	1			
軽油 一般用 ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油	ﾘｯﾄﾙ	5.3			
諸雑費	式	1			
	（	1	時間　当り		）

単価表　第　7号　　仕上げ処理(表面保護)

単価表

(　　1　)

金額：　　内容：養生含む

1　㎡　当り

名称・規格・条件	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
土木一般世話役	人	0.032			[1]
塗装工	人	0.126			[1]
普通作業員	人	0.043			[1]
諸雑費 5 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
ｴﾎﾟｷｼ樹脂ﾌﾟﾗｲﾏｰ	kg	0.105			[2]
ｴﾎﾟｷｼ樹脂ﾊﾟﾃ材	kg	0.550			[2]
柔軟型ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ樹脂塗料 中塗り	kg	0.273			[2]
柔軟型ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ樹脂塗料 上塗り	kg	0.126			[2]
消耗品･機器･工具費	%	7			
	(　1	㎡　当り			)

単価表　第　8号　　鉄筋工 加工･組立

単価表

（　　1　　）

金額：　　内容：加工･組立 ,一般構造物 ,鉄筋径16～25mm ,SD345 D16～D25

1　t　当り

名称・規格・条件	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
土木一般世話役	人	0.1			[1] 加工
土木一般世話役	人	0.4			[2] 組立
鉄筋工	人	1.7			[1] 加工
鉄筋工	人	2.9			[2] 組立
普通作業員	人	0.2			[1] 加工
普通作業員	人	0.2			[2] 組立
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ(市場価格) 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 最大吊上能力25t吊 ｵﾍﾟﾚｰﾀ付き	日	0.04			加工
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ(市場価格) 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 最大吊上能力25t吊 ｵﾍﾟﾚｰﾀ付き	日	0.11			組立
異形棒鋼 D16～25 SD345	t	1.03			
諸雑費 12 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			加工

単価表　第　8号　　鉄筋工 加工･組立

単価表

（　　1　）

金額：　　内容：加工･組立 ,一般構造物 ,鉄筋径16～25mm ,SD345 D16～D25

1　t　当り

名称・規格・条件	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
諸雑費 8 % 対象額は摘要欄[2]の計	式	1			組立
	（	1	t　当り		）
*** 施工条件 *** 作業区分　：加工･組立 組立区分　：一般構造物					
鉄筋径　：鉄筋径16～25mm 鉄筋材料(規格･径)　：SD345 D16～D25					

単価表　第　9号　　鉄筋工 加工･組立

単価表

（　1　）

金額：　　内容：加工･組立 ,一般構造物 ,鉄筋径51mm

1　t　当り

名称・規格・条件	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
土木一般世話役	人	0.1			[1] 加工
土木一般世話役	人	0.1			[2] 組立
鉄筋工	人	0.8			[1] 加工
鉄筋工	人	1.1			[2] 組立
普通作業員	人	0.1			[1] 加工
普通作業員	人	0.1			[2] 組立
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ(市場価格) 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 最大吊上能力25t吊 ｵﾍﾟﾚｰﾀ付き	日	0.04			加工
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ(市場価格) 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 最大吊上能力25t吊 ｵﾍﾟﾚｰﾀ付き	日	0.11			組立
鉄筋	t	1.03			
諸雑費 12 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			加工

単価表　第　9号　　鉄筋工 加工･組立

単価表

（　　1　）

金額：　　内容：加工･組立 ,一般構造物 ,鉄筋径51mm

1　t　当り

名称・規格・条件	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
諸雑費 11 % 対象額は摘要欄[2]の計	式	1			組立
	（	1	t　当り		）
*** 施工条件 *** 作業区分　：加工･組立 組立区分　：一般構造物					
鉄筋径　：鉄筋径51mm 鉄筋材料(規格･径)　：各種 鉄筋材料費の規格　：SD345 D51					

単価表　第　10号　　鉄筋工 ｶﾞｽ圧接継手･機械式継手

単価表

（　100　）

金額：　　内容：ｶﾞｽ圧接 ,鉄筋径51mm

1　箇所　当り

名称・規格・条件	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
土木一般世話役	人	1.5			[1]
鉄筋工	人	4.2			[1]
溶接工	人	10.2			[1]
普通作業員	人	3.2			[1]
ｱｾﾁﾚﾝｶﾞｽ 圧縮溶解 ﾎﾞﾝﾍﾞ	kg	105			
酸素ｶﾞｽ 圧縮溶解 ﾎﾞﾝﾍﾞ	m3	70			
諸雑費 8 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	（	100	箇所　当り		）
	（	1	箇所　当り		）

*** 施工条件 ***
作業区分　　：ｶﾞｽ圧接
鉄筋径(径違いは上位規格の径)　　：鉄筋径51mm

単価表　第　11号　　主鉄筋固定

単価表

（　100　）

金額：　　内容：ｻﾄﾞﾙﾊﾞﾝﾄﾞによる固定 D51

1　箇所　当り

名称・規格・条件	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
土木一般世話役	人	1			[1]
鉄筋工	人	1			[1]
普通作業員	人	1			[1]
ｻﾄﾞﾙﾊﾞﾝﾄﾞ D51用	個	105			
Pﾚｽｱﾝｶｰ φ6×45　PHV-M6L45同等品	本	220			
発動発電機運転 ｶﾞｿﾘﾝｴﾝｼﾞﾝ駆動 2kVA	日	1			[1] 単価表　第 12 号
電動ﾊﾝﾏﾄﾞﾘﾙ 穴あけ能力φ38～40mm	日	2			[1]
削孔用ﾄﾞﾘﾙ刃 φ5.3 L=160mm	本	12			[1]
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	（	100	箇所　当り		）

単価表　第　11号　　主鉄筋固定

単価表

（　　100　　）

金額：　　内容：ｻﾄﾞﾙﾊﾞﾝﾄﾞによる固定 D51

1　箇所　当り

名称・規格・条件	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
	（	1	箇所　当り		）

単価表　第　12号　　発動発電機運転

単価表

（　　1　）

金額：　　内容：ｶﾞｿﾘﾝｴﾝｼﾞﾝ駆動 2kVA

1　日　当り

名称・規格・条件	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
発動発電機[ｶﾞｿﾘﾝｴﾝｼﾞﾝ駆動] 2kVA	日	1			
ｶﾞｿﾘﾝ ﾚｷﾞｭﾗｰ ｽﾀﾝﾄﾞ	ﾘｯﾄﾙ	7.2			
諸雑費	式	1			
	（	1	日　当り		）

単価表　第　13号　　ｱﾝｶｰ定着

単価表

（　28　）

金額：　　内容：φ61(D51) ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入

1　箇所　当り

名称・規格・条件	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
土木一般世話役	人	2			[1]
特殊作業員	人	2			[1]
普通作業員	人	2			[1]
注入材 ｴﾎﾟｷｼ樹脂 床版補強工、橋梁補強工用	kg	42.34			
諸雑費 10 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	（	28	箇所　当り		）
	（	1	箇所　当り		）

単価表　第　14号　　ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ撤去工

単価表

（　　1　）

金額：　　内容：ｺﾝｸﾘｰﾄ建込用 ,Gr-C-2B

1　m　当り

名称・規格・条件	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ撤去工(市場単価) ｺﾝｸﾘｰﾄ建込 A･B･C 2B	m	1			
諸雑費	式	1			
	（	1	m　当り		）
*** 施工条件 *** 施工区分　：ｺﾝｸﾘｰﾄ建込用 規格(ｺﾝｸﾘｰﾄ建込用)　：Gr-C-2B					
時間的制約の有無　：時間的制約:無 作業時間帯　：標準					

単価表　第　15号　　ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ再設置工

単価表

（　　1　）

金額：　　内容：ｺﾝｸﾘｰﾄ建込 ,白 ,Gr-C-2B 路側用 ,21m未満

1　m　当り

名称・規格・条件	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ設置工(市場単価) ｺﾝｸﾘｰﾄ建込 塗装品 Gr-C-2B 路側用	m	1			
ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ ｺﾝｸﾘｰﾄ建込 塗装 Gr-C-2B 路側用	m	-1.3			
諸雑費	式	1			
	（	1	m　当り		）

単価表　第　16号　　大型土のう製作･設置･撤去

単価表

（　　10　　）

金額：　　内容：製作･設置，流用土，耐候性(φ110 H=110cm)短期仮設対応(1年)，5m以下，-3m≦H≦2m

1　袋　当り

名称・規格・条件	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
土木一般世話役	人	0.29			[1] 1*10/D
特殊作業員	人	0.29			[1] 1*10/D
普通作業員	人	0.29			[1] 1*10/D
耐候性大型土のう φ110(丸型)×H110 短期仮設対応(1年)	袋	10			
ﾊﾞｯｸﾎｳ運転(大型土のう工) 製作･設置，ﾊﾞｯｸﾎｳによる設置	日	0.29			運転単価表
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(	10	袋　当り		)
	(	1	袋　当り		)

*** 施工条件 ***

作業区分　：製作･設置
袋詰土区分　：流用土

大型土のう袋の種類　：耐候性(φ110 H=110cm)短期仮設対応(1年)
作業半径　：5m以下
設置･撤去面高さ　：-3m≦H≦2m

単価表　第　17号　　大型土のう製作･設置･撤去

単価表

（　　10　　）

金額：　　内容：撤去 ,6m以下 ,-3m≦H≦2m

1　袋　当り

名称・規格・条件	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
土木一般世話役	人	0.09			[1] 1*10/D
特殊作業員	人	0.09			[1] 1*10/D
ﾊﾞｯｸﾎｳ運転(大型土のう工) 撤去	日	0.09			運転単価表
諸雑費 0.4 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	（	10	袋　当り		）
	（	1	袋　当り		）

*** 施工条件 ***
作業区分　：撤去
作業半径　：6m以下
設置･撤去面高さ　：-3m≦H≦2m

単価表　第　18号　　伐採木･土のう袋等運搬

単価表

（　　1　）

金額：　　内容：往復運搬距離L=111.8 km,10t積級

1　台　当り

名称・規格・条件	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ運転(伐採木･土のう袋等運搬) 10t積級	時間	3.73			運転単価表
諸雑費	式	1			
	（	1	台　当り		）

*** 施工条件 ***
往復運搬距離　：往復運搬距離L=111.8 km
ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸの規格　：10t積級
ﾀｲﾔ損耗条件　：良好

単価表　第　19号　　覆工板設置･撤去工

単価表

（　100　）

金額：　　内容：設置 ,ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ ,油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型25t吊

1　㎡　当り

名称・規格・条件	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
土木一般世話役	人	0.5			[1]
とび工	人	1.6			[1]
普通作業員	人	0.45			[1]
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ(市場価格) 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 最大吊上能力25t吊 ｵﾍﾟﾚｰﾀ付き	日	0.57			
諸雑費 2 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	（	100	㎡　当り		）
	（	1	㎡　当り		）

*** 施工条件 ***
作業区分　：設置
ｸﾚｰﾝ機種　：ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝの規格　：油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型25t吊

単価表　第　20号　　上部工架設･撤去工

単価表

（　　10　　）

金額：　　内容：H形鋼主桁 ,架設 ,ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ ,油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型25t吊

1　t　当り

名称・規格・条件	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
橋りょう世話役	人	0.63			[1]
橋りょう特殊工	人	2.4			[1]
普通作業員	人	0.52			[1]
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ(市場価格) 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 最大吊上能力25t吊 ｵﾍﾟﾚｰﾀ付き	日	0.77			
諸雑費 5 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	（	10	t　当り		）
	（	1	t　当り		）

*** 施工条件 ***
形式区分　：H形鋼主桁
作業区分　：架設

ｸﾚｰﾝ機種　：ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝの規格　：油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型25t吊

単価表　第　21号　　覆工板･受桁･桁受賃料

単価表

（　1　）

金額：　　内容：覆工板(鋼製･補強型)，供用月数4 ヶ月，修理費及び損耗費あり，1 回使用

1　㎡　当り

名称・規格・条件	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
覆工板賃料(m2) 覆工板(鋼製･補強型)，供用月数4 ヶ月	㎡	1.0			単価表　第 22 号
修理費及び損耗費 覆工板	㎡	1.0			(n+1)/2
諸雑費	式	1			
	(	1	㎡　当り		)

*** 施工条件 ***

覆工板規格　：覆工板(鋼製･補強型)
継続工事の有無　：継続工事なし

当該工事の供用月数(整数)(覆工板)　：供用月数4 ヶ月
修理費及び損耗費の有無　：修理費及び損耗費あり
一現場での使用回数　：1 回使用

覆工板の整備費の規格　：鋼製(補強型)

単価表　第　22号　　覆工板賃料(m2)

単価表

(　　1　)

金額：　　内容：覆工板(鋼製･補強型)，供用月数4 ヶ月

1　㎡　当り

名称・規格・条件	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
覆工板 鋼製(補強型) 4～6箇月	㎡	1			
諸雑費	式	1			
	(	1	㎡　当り		)
*** 施工条件 *** 覆工板規格　：覆工板(鋼製･補強型) 供用月数(整数)　：供用月数4 ヶ月					

単価表　第　23号　　覆工板設置･撤去工

単価表

（　100　）

金額：　　内容：撤去 ,ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ ,油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型25t吊

1　㎡　当り

名称・規格・条件	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
土木一般世話役	人	0.33			[1]
とび工	人	0.74			[1]
普通作業員	人	0.29			[1]
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ(市場価格) 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 最大吊上能力25t吊 ｵﾍﾟﾚｰﾀ付き	日	0.44			
諸雑費 3 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	（	100	㎡　当り		）
	（	1	㎡　当り		）

*** 施工条件 ***
作業区分　：撤去
ｸﾚｰﾝ機種　：ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝの規格　：油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型25t吊

単価表　第　24号　　上部工架設･撤去工

単価表

（　　10　　）

金額：　　内容：H形鋼主桁 ,撤去 ,ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ ,油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型25t吊　　1　t　当り

名称・規格・条件	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
橋りょう世話役	人	0.36			[1]
橋りょう特殊工	人	1.4			[1]
溶接工	人	0.06			[1]
普通作業員	人	0.41			[1]
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ(市場価格) 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 最大吊上能力25t吊 ｵﾍﾟﾚｰﾀ付き	日	0.57			
諸雑費 5 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	（	10	t　当り		）
	（	1	t　当り		）

*** 施工条件 ***
形式区分　：H形鋼主桁
作業区分　：撤去

ｸﾚｰﾝ機種　：ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝの規格　：油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型25t吊

単価表　第　25号　　橋脚設置･撤去工(直接基礎形式)

単価表

(　　10　　)

金額：　　内容：設置 ,油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型25t吊

1　t　当り

名称・規格・条件	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
橋りょう世話役	人	2.1			[1]
橋りょう特殊工	人	5.1			[1]
溶接工	人	1.3			[1]
普通作業員	人	3.2			[1]
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ(市場価格) 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 最大吊上能力25t吊 ｵﾍﾟﾚｰﾀ付き	日	1.5			
諸雑費 4 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(　10　t　当り				)
	(　1　t　当り				)
*** 施工条件 *** 作業区分　：設置 ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝの規格　：油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型25t吊					

単価表　第　26号　　H形鋼杭賃料(t当り)

単価表

(　　1　)

金額：　　内容：H形鋼300型 ,供用日数105 日,修理費及び損耗費あり ,1 回使用,親杭以外

1　t　当り

名称・規格・条件	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
H形鋼杭賃料(t) H形鋼300型 ,供用日数105 日	t	1.0			単価表　第 27 号
修理費及び損耗費 整備費×係数a	t	1.0			
諸雑費	式	1			
	(	1	t　当り		)

単価表　第　27号　　H形鋼杭賃料(t)

単価表

(　　1　)

金額：　　内容：H形鋼300型 ,供用日数105 日

1　t　当り

名称・規格・条件	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
H形鋼 300型 [93kg/m] 4～6箇月	t	1			
諸雑費	式	1			
	(	1	t　当り		)
*** 施工条件 *** H形鋼の種類　：H形鋼300型 供用日数　：供用日数105 日					

単価表　第　28号　　鋼矢板賃料(t当り)

単価表

(　　1　)

金額：　　内容：本矢板Ⅱ型(防護柵用)，供用日数105 日，修理費及び損耗費あり，1 回使用，補助工法あり　　1　t　当り

名称・規格・条件	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
鋼矢板賃料(t) 本矢板Ⅱ型(防護柵用)，供用日数105 日	t	1.0			単価表　第 29 号
修理費及び損耗費	t	1.0			(n+1)/2
諸雑費	式	1			
	(	1	t　当り		)

*** 施工条件 ***

鋼矢板の種類	：本矢板Ⅱ型(防護柵用)
継続工事の有無	：継続工事なし
当該工事の供用日数	：供用日数105 日
修理費及び損耗費計上の有無	：修理費及び損耗費あり
一現場での使用回数	：1 回使用
補助工法の有無	：補助工法あり
鋼矢板の整備費の規格	：防護柵用 2型[48kg/m] 整備費

単価表　第　29号　　鋼矢板賃料(t)

単価表

(　　1　)

金額：　　内容：本矢板Ⅱ型(防護柵用)，供用日数105 日

1　t　当り

名称・規格・条件	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
鋼矢板［本矢板](防護柵用) 2型［48kg/m] 4～6箇月	t	1			
諸雑費	式	1			
	(	1	t　当り		)
*** 施工条件 *** 鋼矢板の種類　：本矢板Ⅱ型(防護柵用) 供用日数　：供用日数105 日					

単価表　第　30号　　橋脚設置･撤去工(直接基礎形式)

単価表

(　　10　　)

金額：　　内容：撤去 ,油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型25t吊

1　t　当り

名称・規格・条件	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
橋りょう世話役	人	1.2			[1]
橋りょう特殊工	人	2.9			[1]
溶接工	人	0.74			[1]
普通作業員	人	1.8			[1]
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ(市場価格) 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 最大吊上能力25t吊 ｵﾍﾟﾚｰﾀ付き	日	0.86			
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(	10	t　当り		)
	(	1	t　当り		)
*** 施工条件 *** 作業区分　：撤去 ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝの規格　：油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型25t吊					

単価表　第　31号　　大型土のう製作･設置･撤去

単価表

（　　10　　）

金額：　　内容：製作･設置，流用土，耐候性(φ110 H=110cm)短期仮設対応(1年)，5mを超え20m以下

1　袋　当り

名称・規格・条件	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
土木一般世話役	人	0.2			[1] 1*10/D
特殊作業員	人	0.2			[1] 1*10/D
普通作業員	人	0.2			[1] 1*10/D
耐候性大型土のう φ110(丸型)×H110 短期仮設対応(1年)	袋	10			
ﾊﾞｯｸﾎｳ運転(大型土のう工) 製作･設置，ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝによる設置	日	0.2			運転単価表
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ(市場価格) 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 最大吊上能力25t吊 ｵﾍﾟﾚｰﾀ付き	日	0.2			10/D
諸雑費 2 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(	10	袋　当り		)
	(	1	袋　当り		)

*** 施工条件 ***
作業区分　：製作･設置
袋詰土区分　：流用土

単価表　第　31号　　大型土のう製作･設置･撤去

単価表

（　　10　　）

金額：　　内容：製作･設置，流用土，耐候性(φ110 H=110cm)短期仮設対応(1年)，5mを超え20m以下

1　袋　当り

名称・規格・条件	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
大型土のう袋の種類　：耐候性(φ110 H=110cm)短期仮設対応(1年) 作業半径　：5mを超え20m以下					

単価表　第　32号　　大型土のう製作･設置･撤去

単価表

（　　10　　）

金額：　　内容：撤去 ,6mを超え20m以下

1　袋　当り

名称・規格・条件	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
土木一般世話役	人	0.09			[1] 1*10/D
特殊作業員	人	0.09			[1] 1*10/D
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ(市場価格) 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 最大吊上能力25t吊 ｵﾍﾟﾚｰﾀ付き	日	0.09			10/D
諸雑費 0.4 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	（	10	袋　当り		）
	（	1	袋　当り		）
*** 施工条件 *** 作業区分　：撤去 作業半径　：6mを超え20m以下					

単価表　第　33号　　排水ﾎﾟﾝﾌﾟ運転

単価表

（　　1　）

金額：　　内容：排水量0m3/h以上120m3/h未満，全揚程10m，作業時排水

1　日　当り

名称・規格・条件	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
特殊作業員	人	0.14			[1]
工事用水中ﾎﾟﾝﾌﾟ運転(締切排水工) 200mm×1台，全揚程10m，作業時排水	日	1			[1] 運転単価表
発動発電機運転(締切排水工) 45kVA，作業時排水	日	1			[1] 運転単価表
諸雑費 5 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	（	1	日　当り		）

*** 施工条件 ***

排水量区分　：排水量0m3/h以上120m3/h未満

全揚程　：全揚程10m

排水方法　：作業時排水

単価表　第　34号　　ﾎﾟﾝﾌﾟ設置･撤去

単価表

（　　1　　）

金額：　　内容：

1　箇所　当り

名称・規格・条件	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
土木一般世話役	人	0.5			
特殊作業員	人	0.1			
普通作業員	人	2.0			
ﾊﾞｯｸﾎｳ運転(締切排水工)	日	0.5			運転単価表
諸雑費	式	1			
	（	1	箇所　当り		）

単価表　第　35号　　交通誘導警備員

単価表

（　　1　　）

金額：　　内容：交通誘導警備員B

1　人　当り

名称・規格・条件	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
交通誘導警備員B	人	1.0			
諸雑費	式	1			
	（	1	人　当り		）
*** 施工条件 *** 計上区分　：交通誘導警備員B 勤務時間帯　：昼間勤務					

単価表　第　36号　　積込み, 取卸し費(仮設材等)

単価表

(　　1　)

金額：　　内容：積込み, 取卸し(往復分)

1　t　当り

名称・規格・条件	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
仮設材等の積込み, 取卸し費 積込み, 取卸し(往復分)	t	1			
諸雑費	式	1			
	(	1	t　当り		)
*** 施工条件 *** 作業区分　　：積込み, 取卸し(往復分)					

単価表　第　37号　　仮設材等運搬

単価表

（　　1　）

金額：　　内容：12m以内 ,150kmまで ,往復

1　t　当り

名称・規格・条件	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
仮設材等運搬(基本運賃料金) 12m以内 ,150kmまで	t	1			単価表　第 38 号
諸雑費	式	1			
	(	1	t　当り		)
*** 施工条件 *** 仮設材等の製品長　：12m以内 片道運搬距離　：150kmまで					
深夜早朝(22:00～5:00)割増の有無　：深夜早朝割増:無 運搬区分　：往復					

単価表　第　38号　　仮設材等運搬(基本運賃料金)

単価表

(　　1　)

金額：　　内容：12m以内 ,150kmまで

1　t　当り

名称・規格・条件	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
鋼材運送150kmまで 製品長12m以内	t	1			
諸雑費	式	1			
	(	1	t　当り		)
*** 施工条件 *** 仮設材等の製品長　：12m以内 片道運搬距離　：150kmまで					

単価表　第　39号　　仮設材等運搬

単価表

（　　1　）

金額：　　内容：12m以内 ,100kmまで ,往復

1　t　当り

名称・規格・条件	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
仮設材等運搬(基本運賃料金) 12m以内 ,100kmまで	t	1			単価表　第 40 号
諸雑費	式	1			
	(	1	t　当り		)
*** 施工条件 *** 仮設材等の製品長　：12m以内 片道運搬距離　：100kmまで					
深夜早朝(22:00～5:00)割増の有無　：深夜早朝割増:無 運搬区分　：往復					

単価表　第　40号　　仮設材等運搬(基本運賃料金)

単価表

(　　1　)

金額：　　内容：12m以内 ,100kmまで

1　t　当り

名称・規格・条件	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
鋼材運送100kmまで 製品長12m以内	t	1			
諸雑費	式	1			
	(	1	t　当り		)
*** 施工条件 *** 仮設材等の製品長　：12m以内 片道運搬距離　：100kmまで					

単価表　第　41号　　仮設材等運搬

単価表

（　　1　）

金額：　　内容：12m以内 ,20kmまで ,往復

1　t　当り

名称・規格・条件	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
仮設材等運搬(基本運賃料金) 12m以内 ,20kmまで	t	1			単価表　第 42 号
諸雑費	式	1			
	(	1	t　当り		)
*** 施工条件 *** 仮設材等の製品長　：12m以内 片道運搬距離　：20kmまで					
深夜早朝(22:00～5:00)割増の有無　：深夜早朝割増:無 運搬区分　：往復					

単価表　第　42号　　仮設材等運搬(基本運賃料金)

単価表

(　　1　)

金額：　　内容：12m以内 ,20kmまで

1　t　当り

名称・規格・条件	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
鋼材運送20kmまで 製品長12m以内	t	1			
諸雑費	式	1			
	(	1	t　当り		)
*** 施工条件 *** 仮設材等の製品長　：12m以内 片道運搬距離　：20kmまで					

単価表　第　43号　　伐採木･土のう袋等運搬

単価表

（　　1　）

金額：　　内容：往復運搬距離L=51.2 km,10t積級

1　台　当り

名称・規格・条件	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ運転(伐採木･土のう袋等運搬) 10t積級	時間	1.71			運転単価表
諸雑費	式	1			
	（	1	台　当り		）

*** 施工条件 ***
往復運搬距離　：往復運搬距離L=51.2 km
ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸの規格　：10t積級
ﾀｲﾔ損耗条件　：良好

諸　経　費　計　算　情　報

単価適用年月日	令和 8年 8月 1日
単価適用地区	中央西土木事務所　２地区(中部地区)
工種区分	橋梁保全工事
ＩＣＴ補正（３次元座標値を面的に取得する機器を用いた出来形管理）	補正しない
技術者間接費の計上有無	計上しない
機器単体費の計上有無	計上しない
施工地域・工事場所区分の補正（共通仮設費）	補正無し
除雪工事で営繕費の補正を行う場合の補正	補正しない
施工地域・工事場所区分の補正（現場管理費）	補正無し
堤頂20ｍの補正	補正しない
緊急工事の補正	補正しない
前払金支出割合	３５％を超える（1.00）
契約保証に係る補正	金銭的保証
工事価格まるめ区分	万円まるめ
諸経費等率指定	率指定しない
現場環境改善費の計上有無	計上しない

諸　経　費　計　算　情　報

熱中症対策の補正有無	補正しない

公　表　単　価　一　覧　表

名称・規格1・規格2	単　位	単　　価	摘　　要
ﾊﾞｷｭｰﾑﾌﾞﾗｽﾄ RC橋脚 時間的制約:無 昼間単価	㎡		明細表　第２号 土木ｺｽﾄ情報夏号p.490
ﾌﾚｱ溶接 D25×D25 下向き･横向き 時間的制約:無 昼間単価	箇所		明細表　第４号 土木ｺｽﾄ情報夏号p.584
単粒度砕石 30～20 4号	m3		明細表　第７号　ほか 建設物価8月p.135高知
H形鋼損料 H594×302×14×23	t	38,700	明細表　第９号 見積単価×損料率20%
溝形鋼 9×90×300mm 38.1kg/m SS400	t		明細表　第９号 積算資料8月p.35 全損
ｽﾃｨﾌﾅｰ PL-548×144×9	枚	3,000	明細表　第９号 見積単価 全損
ｽﾃｨﾌﾅｰ PL-270×145×9	枚	1,800	明細表　第１０号 見積単価 全損
鋼板損料 PL6 1000×5000	枚	27,000	明細表　第１０号 見積単価×損料率20%
非破壊試験費 ｺﾝｸﾘｰﾄ構造物中の配筋状態及びかぶり測定費,電磁波ﾚｰﾀﾞ法,基本料	回		明細表　第２０号 建設物価8月web
非破壊試験費 ｺﾝｸﾘｰﾄ構造物中の配筋状態及びかぶり測定費,電磁波ﾚｰﾀﾞ法,下向き	箇所		明細表　第２０号 建設物価8月web

公　表　単　価　一　覧　表

名称・規格1・規格2	単　位	単　　価	摘　　要
電動ｺﾝｸﾘｰﾄ穿孔機	日	9,650	単価表　第１号 見積単価
ｺｱﾋﾞｯﾄ φ61 3点式	本	24,700	単価表　第１号 見積単価
ﾁｭｰﾌﾞ	本	4,800	単価表　第１号 見積単価
ｱﾀﾞﾌﾟﾀ	本	4,600	単価表　第１号 見積単価
固定用ｱﾝｶｰ	本	100	単価表　第１号 見積単価
乾式吹付用ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄﾓﾙﾀﾙ StoCrete Ts100同等品	t	334,070	単価表　第３号 見積単価
吹付機運転 400V 0.5～2.5m3級	時間	10,220	単価表　第３号 見積単価
ﾓﾙﾀﾙｻｲﾛ運転 400V 3t級	時間	5,050	単価表　第３号 見積単価
給水設備運転 加圧ﾎﾟﾝﾌﾟ	時間	1,160	単価表　第３号 見積単価
空気圧縮機損料 11.0m3/min 除湿式	時間	2,117	単価表　第４号 見積単価

公　表　単　価　一　覧　表

名称・規格1・規格2	単　位	単　　価	摘　　要
発動発電機損料 400V 45kVA	時間	815	単価表　第５号 見積単価
ｴﾎﾟｷｼ樹脂ﾌﾟﾗｲﾏｰ	kg	4,386	単価表　第７号 見積単価
ｴﾎﾟｷｼ樹脂ﾊﾟﾃ材	kg	6,461	単価表　第７号 見積単価
柔軟型ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ樹脂塗料 中塗り	kg	5,769	単価表　第７号 見積単価
柔軟型ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ樹脂塗料 上塗り	kg	6,461	単価表　第７号 見積単価
鉄筋 SD345 D51	t		単価表　第９号 建設物価8月p.20
ｻﾄﾞﾙﾊﾞﾝﾄﾞ D51用	個	500	単価表　第１１号 見積単価
Pﾚｽｱﾝｶｰ φ6×45　PHV-M6L45同等品	本	56	単価表　第１１号 見積単価
削孔用ﾄﾞﾘﾙ刃 φ5.3 L=160mm	本	1,450	単価表　第１１号 見積単価
修理費及び損耗費 覆工板整備費×係数a	㎡		単価表　第２１号 建設物価8月p.813×1.22

公　表　単　価　一　覧　表

名称・規格1・規格2	単　位	単　　価	摘　　要
修理費及び損耗費 H形鋼整備費×係数a	t		単価表　第２６号 建設物価8月p.811×1.09
修理費及び損耗費 鋼矢板整備費×係数a	t		単価表　第２８号 県単価×2.60
ｺﾙｹﾞｰﾄﾊﾟｲﾌﾟ 円形1形　φ1500　t=2.7mm	m		施工Ｐ　第８号 県単価×損料率20%
遮水ｼｰﾄ ﾌﾞﾙｰｼｰﾄ 幅3.6m×5.4m	m^2		施工Ｐ　第１２号 県単価÷19.44(円未満切捨て)

令和８年度　防災安全交付金事業
町道岩丸線（岩丸橋）橋梁耐震補強工事

数量計算書

実施設計

仁淀川町　建設課

設計数量総括表

工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	設計数量	摘 要
橋脚巻立て工							
	橋脚PCM巻立て工						
		コンクリート削孔					
			コンクリート削孔 φ61×1030mm	箇所	28	28	
		下地処理					
			バキュームブラスト	m2	65.3	65	
		ポリマーセメントモルタル					
			乾式吹付 ポリマーセメントモルタル t=103mm(53mm+50mm)	m2	67.2	67	
			仕上げ処理(表面保護) 養生含む	m2	71.7	72	
		鉄筋					
			鉄筋加工･組立 SD345 D16～D25	t	2.976	2.98	
			鉄筋加工･組立 SD345 D51	t	5.360	5.36	
			ガス圧接 D51+D51	箇所	28	28	
			フレア溶接 D25×D25 下向き	箇所	220	220	
			主鉄筋固定 サドルバンドによる固定 D51	箇所	168	168	
			アンカー定着 φ61(D51) エポキシ樹脂注入	箇所	28	28	
		足場					
			手すり先行型枠組足場	掛m2	208.9	210	
仮設工							
	工事用道路工						
		工事用道路盛土					
			ガードレール撤去 Gr-C-2B	m	4.0	4	

設計数量総括表

工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	設計数量	摘 要
			掘削 土砂，オープンカット， 押土無し，障害無し	m3	60.8	61	
			積込(ルーズ) 土砂	m3	1,012.9	1,000	1073.7-60.8
			土砂等運搬 バックホウ0.8m3，土砂 DID区間:無，15.5km以下	m3	1,012.9	1,010	大規模林道残土場
			クラッシャラン C-30	m3	59.4	59	
			整地 敷均し(ルーズ)，障害無し	m3	1,133.1	1,100	1073.7+59.4
			積込(ルーズ) 土砂	m3	1,133.1	1,100	〃
			土砂等運搬 バックホウ0.8m3，土砂 DID区間:無，15.5km以下	m3	1,072.3	1,070	1012.9+59.4 大規模林道残土場
			整地 残土受入れ地での処理	m3	1,072.3	1,100	
			ガードレール再設置 Gr-C-2B	m	4.0	4	
		大型土のう					
			積込(ルーズ) 土砂	m3	440.0	440	
			土砂等運搬 バックホウ0.8m3，土砂 DID区間:無，15.5km以下	m3	440.0	440	大規模林道残土場
			単粒度砕石	m3	36.0	36	
			大型土のう製作･設置 作業半径5m以下(-3m≦H≦2m) 耐候性φ110 H=110cm 短期仮設対応(1年)	袋	564	564	全損
			大型土のう撤去 作業半径6m以下(-3m≦H≦2m)	袋	564	564	
			土砂等運搬 バックホウ0.8m3，土砂 DID区間:無，15.5km以下	m3	440.0	440	大規模林道残土場
			整地 残土受入れ地での処理	m3	440.0	440	
			土砂等運搬 バックホウ0.8m3，土砂 DID区間:無，5.5km以下	m3	30.0	30	相ノ谷ヘリポート
			整地 残土受入れ地での処理	m3	30.0	30	
			土のう袋等運搬 往復運搬距離L=111.8km 10t積級	台	1	1	工事全体 大型土のう袋+遮水シート (想定)
			処分料 廃プラスチック 廃プラ-4	m3	5.0	5	〃
	仮水路工						

設計数量総括表

工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	設計数量	摘 要
		コルゲートパイプ					
			コルゲートパイプ据付･撤去 フランジ型 円形1形 φ1500 t=2.7mm	m	8.0	8	損料率20%
	仮橋･仮桟橋工						
		仮橋上部					
			覆工板設置 ラフテレーンクレーン25t吊	m2	24.0	24	
			上部工架設 ラフテレーンクレーン25t吊	t	2.920	2.9	
			覆工板賃料 鋼製･補強型，供用4か月， 修理費及び損耗費有り， 1回使用	m2	24.0	24	
			H形鋼損料 H594×302×14×23	t	2.550	2.6	損料率20%(6か月未満)
			溝形鋼 9×90×300mm 38.1kg/m SS400	t	0.303	0.3	全損
			スティフナー PL-548×144×9	枚	12	12	全損
			覆工板撤去 ラフテレーンクレーン25t吊	m2	24.0	24	
			上部工撤去 ラフテレーンクレーン25t吊	t	2.920	2.9	
			現場発生品積込･荷卸 2t積級･吊能力2.9t	t	0.403	0.40	仮橋上下部合計
			現場発生品運搬 2t積級･吊能力2.9t， DID区間:無，43.0km以下	t	0.403	0.40	〃
			スクラップ ヘビーH1	t	0.403	0.40	〃
		仮橋下部					
			橋脚設置(直接基礎形式) ラフテレーンクレーン25t吊	t	2.394	2	
			H形鋼賃料 300型，供用105日， 修理費及び損耗費有り， 1回使用，親杭以外	t	0.93	0.9	
			スティフナー PL-270×144×9	枚	12	12	全損
			鋼板 PL6 1000×5000	枚	2	2	損料率20%(6か月未満)
			鋼矢板賃料 Ⅱ型，供用105日， 修理費及び損耗費有り， 1回使用，補助工法有り	t	0.96	1.0	
			橋脚撤去(直接基礎形式) ラフテレーンクレーン25t吊	t	2.394	2	

設計数量総括表

工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	設計数量	摘 要
		大型土のう					
			積込(ルーズ) 土砂	m3	22.5	23	
			土砂等運搬 バックホウ0.8m3, 土砂 DID区間:無, 15.5km以下	m3	22.5	23	大規模林道残土場
			大型土のう製作･設置 作業半径5m以下(-3m≦H≦2m) 耐候性φ110 H=110cm 短期仮設対応(1年)	袋	27	27	全損
			大型土のう撤去 作業半径6m以下(-3m≦H≦2m)	袋	27	27	
			土砂等運搬 バックホウ0.8m3, 土砂 DID区間:無, 15.5km以下	m3	22.5	23	大規模林道残土場
			整地 残土受入れ地での処理	m3	22.5	23	
	瀬替工						
		大型土のう					
			単粒度砕石	m3	38.0	38	
			大型土のう製作･設置 作業半径5mを超え20m以下 耐候性φ110 H=110cm 短期仮設対応(1年)	袋	38	38	全損
			大型土のう撤去 作業半径6mを超え20m以下	袋	38	38	
			土砂等運搬 バックホウ0.8m3, 土砂 DID区間:無, 5.5km以下	m3	32.0	32	相ノ谷ヘリポート
			整地 残土受入れ地での処理	m3	32.0	32	
	土留･仮締切工						
		床掘り					
			床掘り 土砂	m3	224.2	220	
		埋戻し					
			積込(ルーズ) 土砂	m3	222.7	220	
		大型土のう					
			単粒度砕石	m3	190.0	190	
			大型土のう製作･設置 作業半径5mを超え20m以下 耐候性φ110 H=110cm 短期仮設対応(1年)	袋	190	190	全損

設計数量総括表

工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	設計数量	摘 要
			遮水シート張 ブルーシート	m2	166.5	167	全損
			大型土のう撤去 作業半径6mを超え20m以下	袋	190	190	
			土砂等運搬 バックホウ0.8m3，土砂 DID区間:無，5.5km以下	m3	158.3	160	相ノ谷ヘリポート
			整地 残土受入れ地での処理	m3	158.3	160	
	水替工						
		ポンプ排水					
			排水ポンプ運転 排水量0～120m3/h未満， 全揚程10m，作業時排水	日	20	20	
			ポンプ設置･撤去	箇所	1	1	
	交通管理工						
		交通誘導警備員					
			交通誘導警備員B	人	100	100	
	運搬費						
		仮設材運搬費					
			積込み･取卸し費 往復分	t	9.21	9.2	仮設材賃料･損料合計
			仮設材運搬 12m以内，150kmまで，往復	t	4.30	4.3	賃料計上分 覆工板4,300kg
			仮設材運搬 12m以内，100kmまで，往復	t	1.89	1.9	賃料計上分 鋼矢板(Ⅱ型) 960kg H形鋼(H-300) 930kg
			仮設材運搬 12m以内，20kmまで，往復	t	3.02	3.0	損料計上分 H形鋼(H-594)2,550kg 鋼板471kg
	準備費						
		木根等処分費					
			天然生材伐採 胸高直径15cm	本	2	2	
			伐採木等運搬 往復運搬距離L=51.2km 10t積級	台	3	3	(想定)
			処分料 枝 木くず-8	t	6.6	6.6	(想定)

設計数量総括表

工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	設計数量	摘 要
	技術管理費						
		土質等試験費					
			非破壊試験費 コンクリート構造物中の配筋状態及びかぶり測定費，電磁波レーダ法，基本料	回	1	1	
			非破壊試験費 コンクリート構造物中の配筋状態及びかぶり測定費，電磁波レーダ法，下向き	箇所	2	2	1m2毎 1箇所計上 1.2m2 2箇所

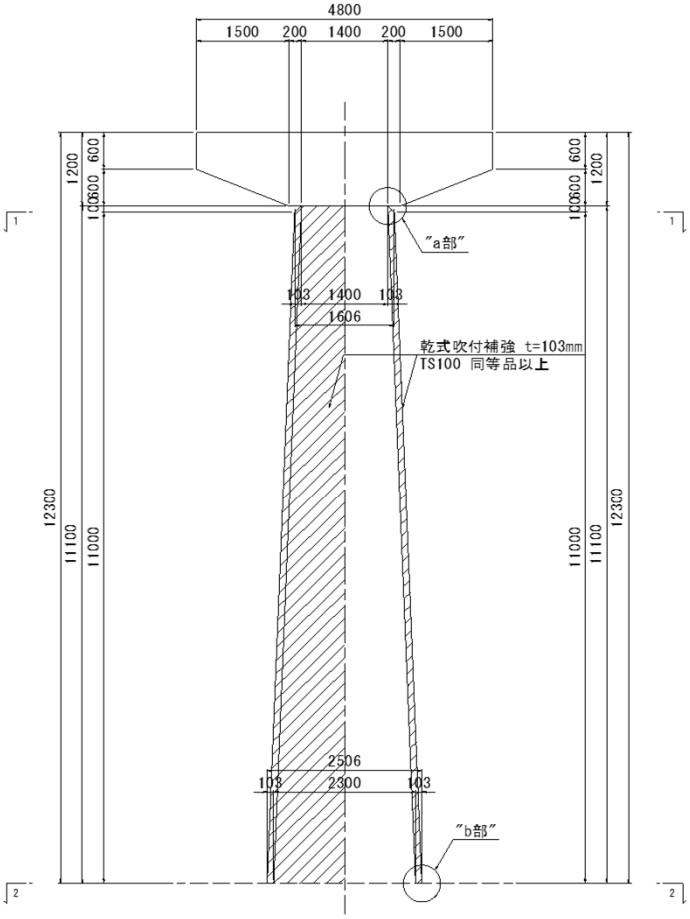
1　P1橋脚耐震補強数量集計表

種別	規格		単位	数量	備考
乾式吹付補強	PCM巻立工　t=103mm				
	増厚工	t=103mm(53mm+50mm)	m2	134.47	平均面積67.24m2
		(体積)	m3	6.9	
	仕上げ処理		m2	71.7	
鉄筋工	SD345	D13	kg	－	
		D16～D25	kg	2,976	
		D29～D32	kg	－	
		D35	kg	－	
		D38	kg	－	
		D41	kg	－	
		D51	kg	5,360	
		合計	kg	8,336	
	ガス圧接	D16＋D16	箇所	－	
		D19＋D19	箇所	－	
		D22＋D22	箇所	－	
		D25＋D25	箇所	－	
		D29＋D29	箇所	－	
		D32＋D32	箇所	－	
		D35＋D35	箇所	－	
		D38＋D38	箇所	－	
		D41＋D41	箇所	－	
		D51＋D51	箇所	28	
		合計	箇所	28	
	フレア溶接	D25 L=0.25m	箇所	220	ΣL=55.0m
鉄筋探査工	電磁波レーダ　下向き		m2	1.2	
下地処理工	バキュームブラスト		m2	65.3	
主鉄筋固定工	主鉄筋固定用治具(サドルバンド)		箇所	168	
	タッピングビス　φ6×45		本	336	
コンクリート削孔工	削孔　φ61 L=1.03m		箇所	28	
	注入材 エポキシ樹脂		kg	42.3	
足場工	手摺先行型枠組足場 H≦30.0m		掛m2	208.9	

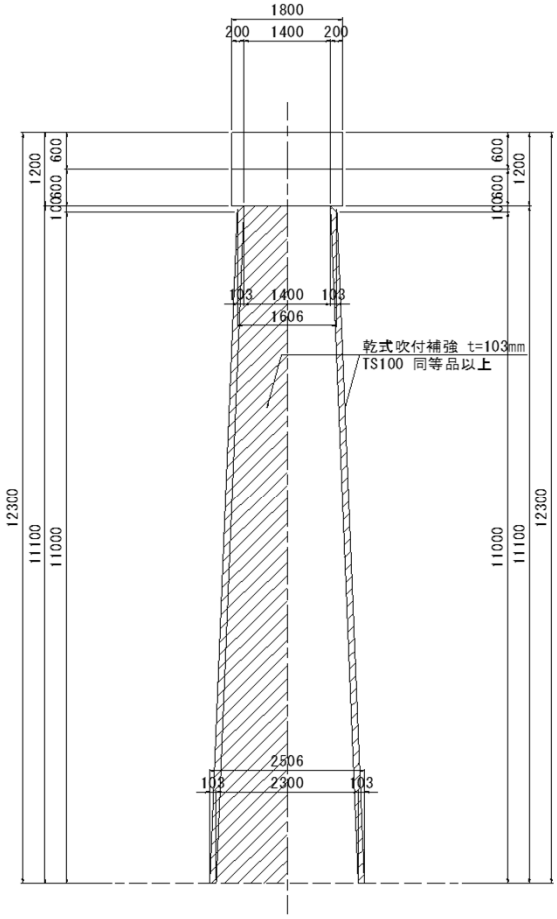
2　P1橋脚

2.1　構造寸法図

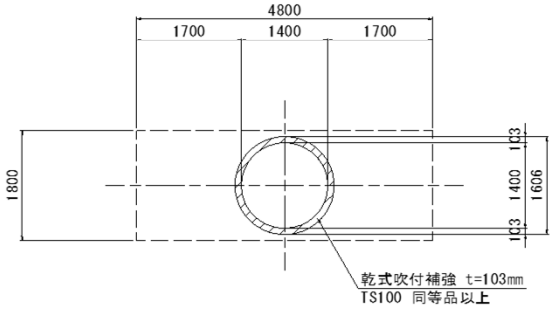
正面図



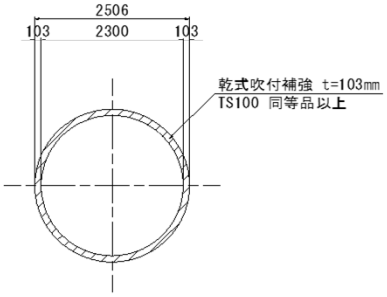
側面図



梁平面図
1 － 1

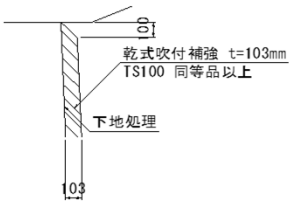


基礎平面図
2 － 2

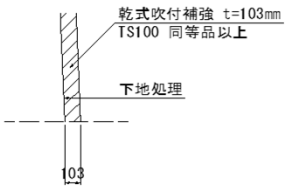


各部詳細図

a部



b部



2.2　乾式吹付補強

ポリマーセメント増厚　　t　=　103　mm

1) 増厚工(1回目)　　t1　=　53　mm

平均周長　　※平均周長は施工厚中心で算出

L　=　(π　×　1.453　＋ π　×　2.353　)　/　2　　=　5.978　m

面積

A1　=　5.978　×　11.100　　=　66.36　m2

2) 増厚工(2回目)　　t2　=　50　mm

平均周長　　※平均周長は施工厚中心で算出

L　=　(π　×　1.503　＋ π　×　2.403　)　/　2　　=　6.136　m

面積

A1　=　6.136　×　11.100　　=　68.11　m2

3) 増厚工-計

面積

A　=　66.36　＋　68.11　　=　134.47　m2

体積

V　=　66.36　×　0.053　＋　68.11　×　0.050　　=　6.92　m3

質量　　(単位質量=　2100　kg/m3)

W　=　6.92　×　2100　　=　14,532　kg

4) 仕上げ処理

平均周長

L　=　(π　×　1.606　＋ π　×　2.506　)　/　2　　=　6.459　m

面積

A1　=　6.459　×　11.100　　=　71.69　m2

2.3　鉄筋

1）鉄筋質量　　SD345　　（ P1橋脚補強配筋図より）

D10	kg	－		
D13	kg	－		
D16	kg	－		
D19	kg	－		
D22	kg			
D25	kg	2,976	220	フレア溶接
小計	kg	2,976		
D29	kg	－		
D32	kg	－		
小計	kg	－		
D35	kg	－		
D38	kg	－		
D41	kg	－		
D51	kg	5,360	28	ガス圧接
合計	kg	8,336		

2）ガス圧接継手箇所数　　（ P1橋脚補強配筋図より）

D51

N ＝　　＝　28　箇所

3）フレア溶接　　（ P1橋脚補強配筋図より）

D25

N ＝ 220　　＝　220　箇所

L ＝ 0.250 × 220　　＝　55.00　m

2.4　鉄筋探査工

柱基部　　W ＝ 300 mm

A ＝ (π/4 × 2.600 ^{2} － π/4 × 2.300 ^{2})　　＝　1.15　m2

2.5　下地処理工

柱部

平均周長

L ＝ (π × 1.400 ＋ π × 2.300) / 2　　＝　5.812　m

面積

A1 ＝ 5.812 × 11.100　　＝　64.513　m2

フーチング上面

A2 ＝ π/4 × 2.506 ^{2} － π/4 × 2.300 ^{2}　　＝　0.778　m2

合計

A ＝ 64.513 ＋ 0.778　　＝　65.29　m2

2.6　主鉄筋固定工

1）主鉄筋固定用サドルバンド

N ＝　6　×　28　＝　168　箇所

（主鉄筋1本当り）

1）主鉄筋固定用タッピングビス

φ6×45

N ＝　2　×　168　＝　336　本

2.7　コンクリート削孔工

（ P1橋脚補強配筋図より）

アンカー筋　：　D　51

削孔　：　φ　61　×　1030　mm

N ＝　28　＝　28　箇所

削孔長

L ＝　1.030　×　28　＝　28.84　m

2.8　アンカー定着材

エポキシ樹脂　：　1200　kg/m3

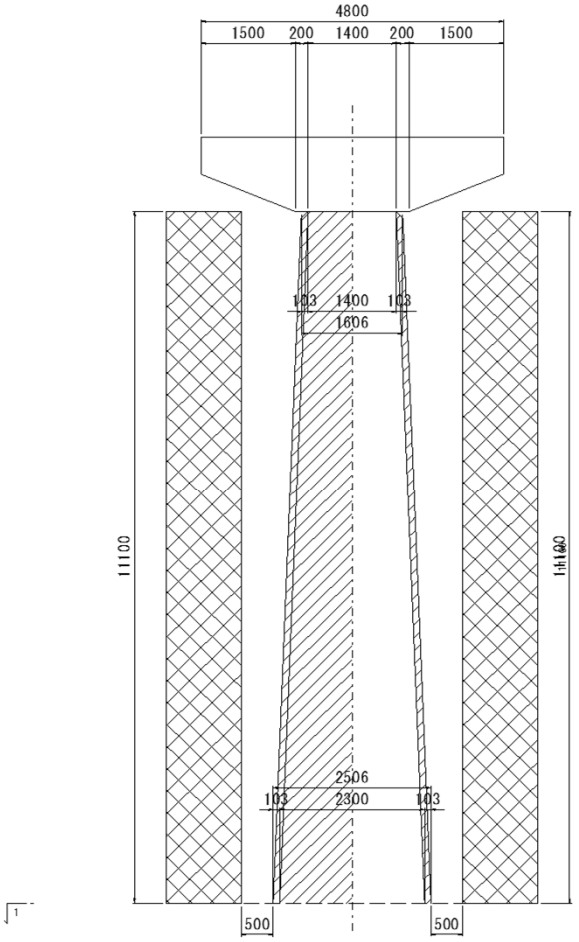
基部削孔工

$W = \pi/4 \times (0.061^2 \times 1.030 - 0.051^2 \times 1.020) \times 28 \times 1200 \times 1.36$　＝　42.34　kg

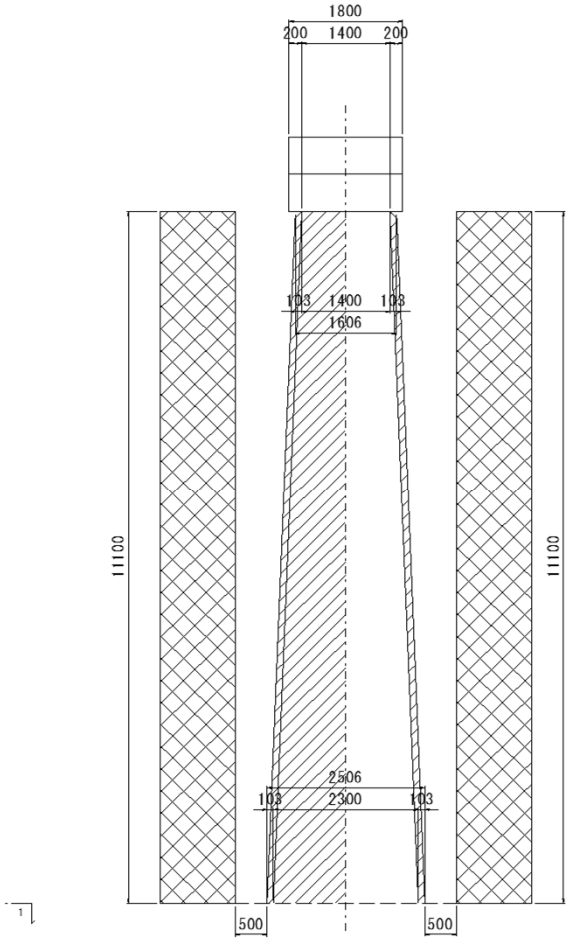
割増係数

2.9　足場工

正面図

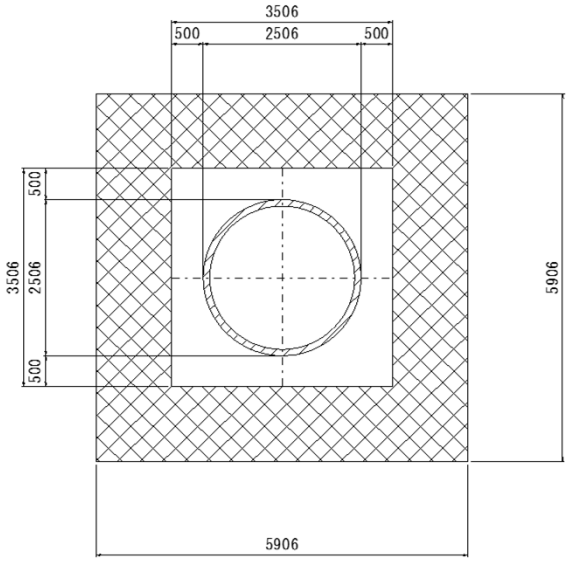


側面図



基礎平面図

1 - 1



手摺先行型枠組足場

平均設置高　H≦30.0m

A　=　2　×（　5.906　＋　3.506　）×　11.100　　=　208.9　掛m2

1.1 仮設工数量集計表

仮設工

工種	名称	規格	単位	数量	備考
工事用 仮設道路	仮設道路	W=4.0m	m	87	
	切土		m3	60.8	
	仮設盛土		m3	1,074	
	敷砂利	t=100mm	m2	594	59.4m3
	大型土のう製作・設置		袋	564	中詰土砂440m3 単粒度砕石36m3
	継足しコルゲート管	円形1型[φ1500mm,t=2.7mm]	m	8	
	仮設盛土撤去		m3	1,074	
	敷砂利撤去		m3	59	
	大型土のう撤去		袋	564	中詰土砂撤去440m3 中詰砕石撤去30m3
仮橋工	覆工板		m2	24	
	上部工		kg	2,920	
	下部工		kg	2,394	
	スクラップ		kg	403	
	大型土のう製作･設置		袋	27	中詰土砂22.5m3
	大型土のう撤去		袋	27	中詰土砂撤去22.5m3
瀬替工	大型土のう製作・設置		袋	38	単粒度砕石38m3
	大型土のう撤去		袋	38	中詰砕石撤去31.7m3
P1橋脚 仮締切工	床掘り	土砂	m3	224.2	
	埋戻し	締固めなし	m3	222.7	
	大型土のう製作･設置		袋	190	単粒度砕石190m3
	遮水シート	ブルーシート	m2	166.5	11枚
	大型土のう撤去		袋	190	中詰砕石撤去158.3m3
大型土のう ･遮水シート 処分	大型土のう	2kg/袋　0.35t/m3	袋	819	564袋+27袋+38袋 +190袋
			t	1.64	
			m3	4.68	
	遮水シート (ブルーシート)	2kg/枚　0.35t/m3	枚	11	
			t	0.02	
			m3	0.06	

1.2. 数量計算

(1)下部工工事用仮設道路

1. 数量集計表

仮設工

工種	名称	規格	単位	数量	備考
工事用 仮設道路	仮設道路	W=4.0m	m	87	
	切土		m3	60.8	
	仮設盛土		m3	1,073.7	
	敷砂利	t=100mm	m2	594	59.4m3
	大型土のう製作・設置		袋	564	中詰土砂440m3 単粒度砕石36m3
	継足しコルゲート管	円形1型[φ1500mm,t=2.7mm]	m	8	
	仮設盛土撤去		m3	1,073.7	
	敷砂利撤去		m3	59	
	大型土のう撤去		袋	564	中詰土砂撤去440m3 中詰砕石撤去30m3

2. 数量内訳

(1) 仮設道路　　(W=4.0m)

L　=　　= 87.0 m

(2) 切土

KP. 0～KP. 6:	V	=	0.8	×	6.0							=	4.8	m3
KP. 6～KP.36:	V	=	1/2	×(	0.8	+	0.5	)×	30.0			=	19.5	m3
KP.42～KP.62:	V	=	1/2	×(	0.5	+	1.0	)×	20.0			=	15.0	m3
KP.62～KP.77:	V	=	1/2	×(	1.0	+	0.8	)×	15.0			=	13.5	m3
KP.77～KP.87:	V	=	0.8	×	10.0							=	8.0	m3
													60.8	m3

(3) 仮設盛土

KP. 0～KP. 6:	V	=	23.7	×	6.0							=	142.2	m3
KP. 6～KP.36:	V	=	1/2	×(	23.7	+	8.6	)×	30.0			=	484.5	m3
KP.42～KP.62:	V	=	1/2	×(	8.6	+	4.3	)×	20.0			=	129.0	m3
KP.62～KP.77:	V	=	1/2	×(	4.3	+	0.9	)×	15.0			=	39.0	m3
KP.77～KP.87:	V	=	0.9	×	10.0							=	9.0	m3
仮設ヤード:	V	=	20.0	×	13.5							=	270.0	m3
													1,073.7	m3

(4) 敷砂利　　(　t=100mm　)

KP. 0～KP. 6:	A	=	4.0	×	6.0							=	24.0	m2
KP. 6～KP.36:	A	=	1/2	×(	4.0	+	4.0	)×	30.0			=	120.0	m2
KP.42～KP.62:	A	=	1/2	×(	4.0	+	4.0	)×	20.0			=	80.0	m2
KP.62～KP.77:	A	=	1/2	×(	4.0	+	4.0	)×	15.0			=	60.0	m2
KP.77～KP.87:	A	=	4.0	×	10.0							=	40.0	m2
仮設ヤード:	A	=	20.0	×	13.5							=	270.0	m2
													594.0	m2

(5) 大型土のう製作・設置

土のう積直面積 A=直高×延長

1列:

KP.0～KP.36(左):

A = 1/2 ×(3.0 + 1.3)× 10.19 + 1.3 × 0.39 = 22.4 m2

KP.42～KP.87(左):

A = 0.8 ×(0.35 + 19.70)+ 1/2 × 0.8 × 11.76

+ 1.0 ×(3.44 + 10.34) = 34.5 m2

KP.22～KP.36(右):

A = 1.4 × 1.85 + 1/2 × 1.4 × 8.20

+ 1/2 × 1.0 × 5.91 = 11.3 m2

仮設ヤード:

A = 1.0 × 42.00 = 42.0 m2

110.2 m2

2列(1列当りの面積):

KP.0～KP.36(左):

A = 4.5 × 1/2 ×(2.000 + 0.364)

+ 1/2 ×(4.5 + 5.1)× 2.000

+ 1/2 × 5.1 × 3.052 + 1/2 × 6.3 × 3.150

+ 6.3 ×(2.000 + 5.840)

+ 1/2 ×(6.3 + 3.0)× 19.540

+ 1.0 × 10.580 = 183.5 m2

KP.42～KP.87(左):

A = 1.0 ×(0.35 + 19.70 + 11.76) = 31.8 m2

KP.22～KP.36(右):

A = 1.0 ×(1.85 + 8.20) = 10.1 m2

225.4 m2

3列(1列当りの面積):

KP.0～KP.36(左):

A = 1/2 × 1.0 × 0.364 + 1.0 ×(2.00 + 3.052)

+ 1.0 × 1/2 × 0.598 + 1.0 × 1/2 × 0.50

+ 1.0 ×(3.15 + 2.00 + 5.84 + 19.54) = 36.3 m2

合計:

ΣA = 110.2 × 1 + 225.4 × 2 + 36.3 × 3 = 669.9 m2

土のう袋数 土のう積直面積/(1.08×1.10)

N = 669.9 /(1.08 × 1.10) = 564 袋

中詰土砂 土のう袋数×1.0m3（÷1.2 地山換算）※仮設ヤード分除く

V = (564 - 36) × 1.0 ／ 1.2 = 440.0 m3

中詰土砂（単粒度砕石） 土のう袋数×1.0m3 ※仮設ヤード分

V = 42.0 /(1.08 × 1.10) × 1.0 = 36.0 m3

(6) 継足しコルゲート管 (円形1型[φ1500mm,t=2.7mm])

L = = 8.0 m

(7) 仮設盛土撤去

KP. 0～KP. 6:	V	=	23.7	×	6.0							=	142.2	m3
KP. 6～KP.36:	V	=	1/2	×(	23.7	+	8.6	)×	30.0			=	484.5	m3
KP.42～KP.62:	V	=	1/2	×(	8.6	+	4.3	)×	20.0			=	129.0	m3
KP.62～KP.77:	V	=	1/2	×(	4.3	+	0.9	)×	15.0			=	39.0	m3
KP.77～KP.87:	V	=	0.9	×	10.0							=	9.0	m3
仮設ヤード:	V	=	20.0	×	13.5							=	270.0	m3
													1,073.7	m3

(8) 敷砂利撤去

KP. 0～KP. 6:	V	=	0.4	×	6.0							=	2.4	m3
KP. 6～KP.36:	V	=	1/2	×(	0.4	+	0.4	)×	30.0			=	12.0	m3
KP.42～KP.62:	V	=	1/2	×(	0.4	+	0.4	)×	20.0			=	8.0	m3
KP.62～KP.77:	V	=	1/2	×(	0.4	+	0.4	)×	15.0			=	6.0	m3
KP.77～KP.87:	V	=	0.4	×	10.0							=	4.0	m3
仮設ヤード:	V	=	2.0	×	13.5							=	27.0	m3
													59.4	m3

(9) 大型土のう撤去

N = (製作設置数) = 564 袋

中詰土砂 土のう袋数×1.0m3（÷1.2 地山換算）※仮設ヤード分除く

V = (564 - 36) × 1.0 ／ 1.2 = 440.0 m3

中詰土砂（単粒度砕石） 土のう袋数×1.0m3 ※仮設ヤード分

V = 42.0 /(1.08 × 1.10) × 1.0 ／ 1.2 = 30.0 m3

(2)仮橋工

1. 数量集計表

仮設工

工種	名称	規格	単位	数量	備考
仮橋工	覆工板		m2	24.00	
	上部工		kg	2,920	
	下部工		kg	2,394	
	スクラップ		kg	403	
	大型土のう製作･設置		袋	27	中詰土砂22.5m3
	大型土のう撤去		袋	27	中詰土砂撤去22.5m3

2. 数量内訳

(1) 覆工板質量

種別	形状・寸法	単位	長さ	単位質量	1本質量	数量	質量	摘要
覆工板	2000x1000	kg			430.00	10	4,300	A=24.00m2

(2) 上部工質量

種別	形状・寸法	単位	長さ	単位質量	1本質量	数量	質量	摘要
主桁	H-594x302x14x23	kg	5.000	170.0	850.00	3	2,550	
横継材	[-300x90x9x13	kg	1.986	38.1	75.67	4	303	
スティフナー	PL-548x144x9	kg			5.58	12	67	
						計	2,920	

W = = 2,920 kg

(3) 下部工質量（土留板含む）

種別	形状・寸法	単位	長さ	単位質量	1本質量	数量	質量	摘要
桁受	H-300x300x10x15	kg	5.000	93.0	465.00	2	930	
スティフナー	PL-270x145x9	kg			2.77	12	33	
鋼板	t=6mm・1000x5000	kg			235.50	2	471	
鋼矢板	Ⅱ型	kg	5.000	48.0	240.00	4	960	
						計	2,394	

W = = 2,394 kg

(4) スクラップ

種別	形状・寸法	単位	長さ	単位質量	1本質量	数量	質量	摘要
横継材	[-300x90x9x13	kg	1.986	38.1	75.67	4	303	上部工
スティフナー	PL-548x144x9	kg			5.58	12	67	〃
スティフナー	PL-270x145x9	kg			2.77	12	33	下部工
						計	403	

W = = 403 kg

(5) 大型土のう製作・設置

土のう積直面積 A=直高×延長

1列: A = (1/2 × 0.6 × 0.3 + 0.6 × 5.5)
× 1 × 2 = 6.8 m2

2列: A = {1/2 × 1.0 × 0.5
+ 1.0 ×(0.3 + 5.5)}× 2 × 2 = 24.2 m2

31.0 m2

土のう袋数 土のう積直面積/(1.08×1.10)

N = 31.0 /(1.08 × 1.10) = 27 袋

中詰土砂 土のう袋数×1.0m3（÷1.2 地山換算）

V = 27 × 1.0 ／ 1.2 = 22.5 m3

(6) 大型土のう撤去

N = (製作・設置数) = 27 袋

中詰土砂 土のう袋数×1.0m3（÷1.2 地山換算）

V = 27 × 1.0 ／ 1.2 = 22.5 m3

(3)瀬替工

1. 数量集計表

仮設工

工種	名称	規格	単位	数量	備考
瀬替工	大型土のう製作・設置		袋	38	単粒度砕石38m3
	大型土のう撤去		袋	38	中詰砕石撤去31.7m3

2. 数量内訳

(1) 大型土のう製作・設置

土のう積直面積 A=直高×延長

1列: A = 1.0 × 15.0 × 1 = 15.0 m2

2列: A = 1.0 × 15.0 × 2 = 30.0 m2

45.0 m2

土のう袋数 土のう積直面積/(1.08×1.10)

N = 45.0 /(1.08 × 1.10) = 38 袋

中詰土砂（単粒度砕石） 土のう袋数×1.0m3

V = 38 × 1.0 = 38.0 m3

(2) 大型土のう撤去

N = (製作・設置数) = 38 袋

中詰土砂（単粒度砕石） 土のう袋数×1.0m3（÷1.2 地山換算）

V = 38 × 1.0 ／ 1.2 = 31.7 m3

(4)P1橋脚仮締切工

1. 数量集計表

仮設工

工種	名称	規格	単位	数量	備考
P1橋脚 仮締切工	床掘り	土砂	m3	224.2	
	埋戻し	締固めなし	m3	222.7	
	大型土のう製作･設置		袋	190	単粒度砕石190m3
	遮水シート		m2	166.5	
	大型土のう撤去		袋	190	中詰砕石撤去158.3m3

2. 数量内訳

(1) 床掘り　(　土砂　)

右岸側-上: V = 1/2 × 1/4 × 3.14
×(16.20 ^2 + 15.60 ^2) / 2 × 0.60 = 59.6 m3

右岸側-下: V = 1/2 × 1/4 × 3.14
×(11.60 ^2 + 10.60 ^2) / 2 × 1.00 = 48.5 m3

右岸側橋脚: V = -1/2 × 1/4 × 3.14
(控除) ×(2.170 ^2 + 2.300 ^2) / 2 × 1.60 = -3.1 m3

105.0 m3

左岸側-上: V = 1/2 × 1/4 × 3.14
×(14.80 ^2 + 14.60 ^2) / 2 × 0.20 = 17.0 m3

左岸側-下: V = 1/2 × 1/4 × 3.14
×(12.60 ^2 + 10.60 ^2) / 2 × 2.00 = 106.4 m3

左岸側橋脚: V = -1/2 × 1/4 × 3.14
(控除) ×(2.122 ^2 + 2.300 ^2) / 2 × 2.20 = -4.2 m3

119.2 m3

合計:

ΣV = 105.0 + 119.2 = 224.2 m3

(2) 埋戻し　(締固めなし)

右岸側-上: V = 1/2 × 1/4 × 3.14
×(16.20 ^2 + 15.60 ^2) / 2 × 0.60 = 59.6 m3

右岸側-下: V = 1/2 × 1/4 × 3.14
×(11.60 ^2 + 10.60 ^2) / 2 × 1.00 = 48.5 m3

右岸側橋脚: V = -1/2 × 1/4 × 3.14
(控除) ×(2.376 ^2 + 2.506 ^2) / 2 × 1.60 = -3.7 m3

104.4 m3

左岸側-上: V = 1/2 × 1/4 × 3.14
×(14.80 ^2 + 14.60 ^2) / 2 × 0.20 = 17.0 m3

左岸側-下: V = 1/2 × 1/4 × 3.14
×(12.60 ^2 + 10.60 ^2) / 2 × 2.00 = 106.4 m3

左岸側橋脚: V = -1/2 × 1/4 × 3.14
(控除) ×(2.328 ^2 + 2.506 ^2) / 2 × 2.20 = -5.1 m3

118.3 m3

合計:

ΣV = 104.4 + 118.3 = 222.7 m3

(3) 大型土のう製作・設置

土のう積直面積 A=直高×延長

1: A = 1.0 × 39.60 = 39.6 m2
2: A = 1.0 × 36.40 = 36.4 m2
3: A = 1.0 × 33.30 = 33.3 m2
4: A = 1.0 × 30.20 = 30.2 m2
5: A = 1.0 × 42.70 = 42.7 m2
6: A = 1.0 × 19.80 = 19.8 m2
7: A = 1.0 × 22.90 = 22.9 m2

224.9 m2

土のう袋数 土のう積直面積/(1.08×1.10)

N = 224.9 /(1.08 × 1.10) = 190 袋

中詰土砂（単粒度砕石） 土のう袋数×1.0m3

V = 190 × 1.0 = 190.0 m3

(4) 遮水シート

A = 5.0 ×(36.40 + 33.30 + 30.20)/ 3 = 166.5 m2

(5) 大型土のう撤去

N = (製作設置数) = 190 袋

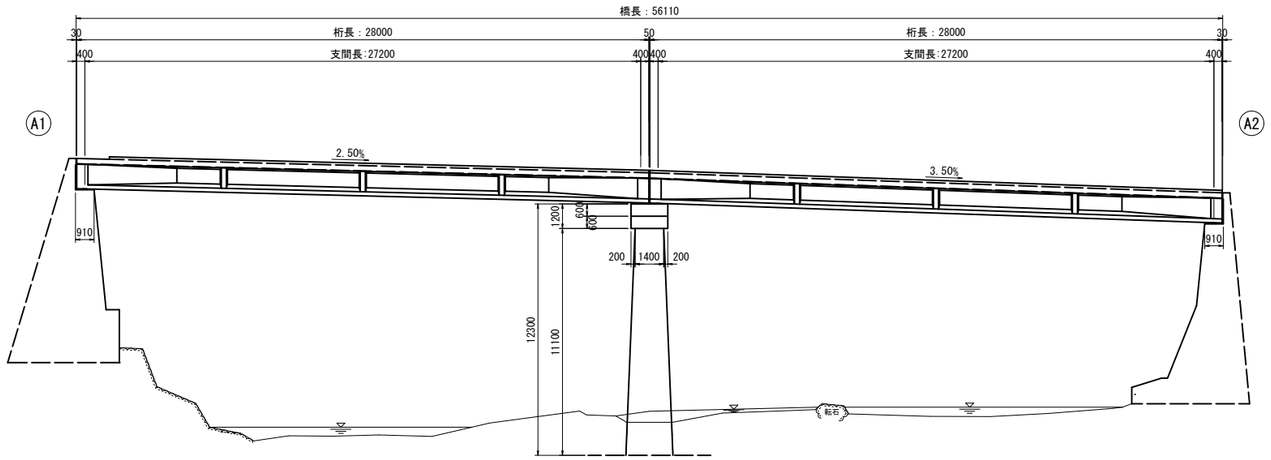
中詰土砂（単粒度砕石） 土のう袋数×1.0m3（÷1.2 地山換算）

V = 190.0 × 1.0 ／ 1.2 = 158.3 m3

岩丸橋　橋梁一般図

側面図　S=1:150

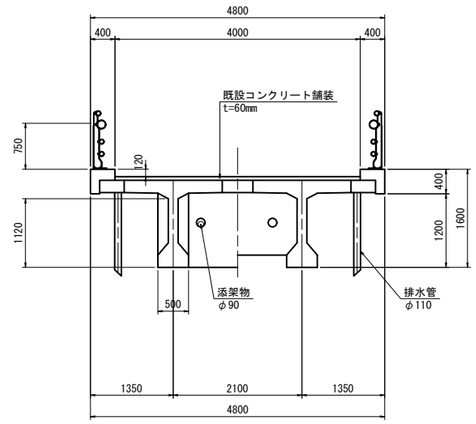
右 岸　　左 岸



DL=130.000

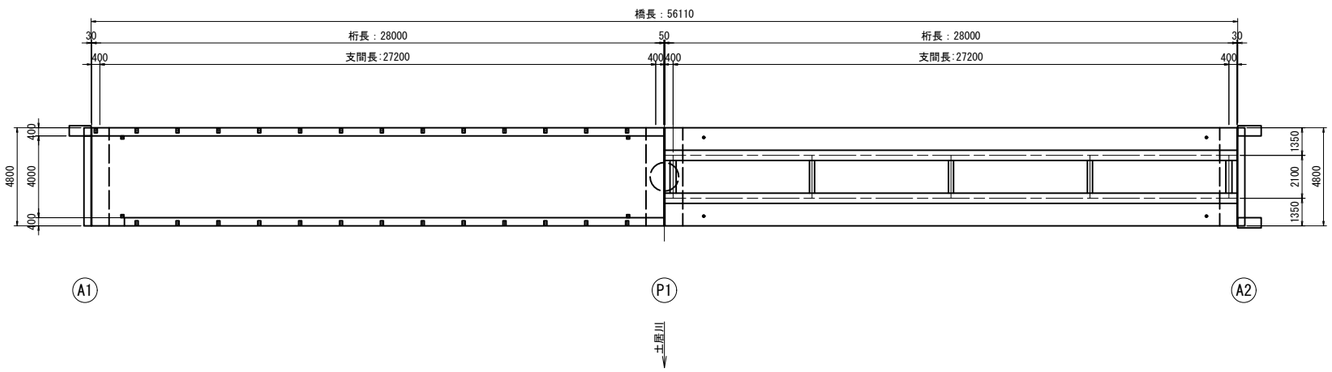
断面図　S=1:50

端部　　中間部



平面図　S=1:150

右 岸　　左 岸



橋梁諸元

橋　　名	岩丸橋	
橋　　種	PC道路橋	
型　　式	上部工	ポストテンション方式PC2径間単純T桁橋
	下部工	橋台：逆T式橋台
		橋脚：張出し式橋脚(円柱)
橋　　長	56.110m	
桁　　長	28.000m+28.000m	
支　間　長	27.200m+27.200m	
全　幅　員	地覆0.400+車道4.000+地覆0.400=4.800m	
角　　度	90° 00′ 00″	
竣　工　年　月	1971年3月	

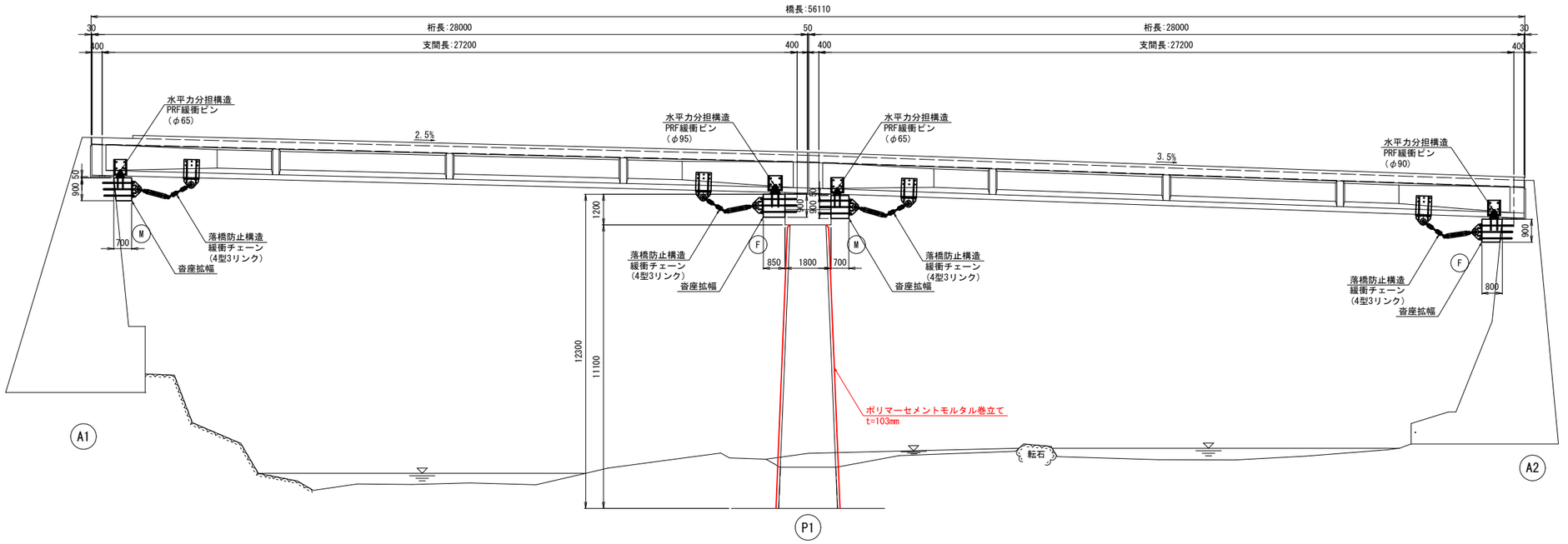
注記

1.形状寸法は、現地計測結果を基に作成した。

仁　淀　川　町			
工事種別	令和８年度　防災安全交付金事業 町道岩丸線（岩丸橋）橋梁耐震補強工事		
図面名称	橋梁一般図	縮　尺	図 示
路線河川名	町道岩丸線		
工事箇所	仁淀川町　岩丸		
設計種別	実施設計	図　面 番　号	1 / 17
事務所名	仁淀川町役場		
会 社 名			

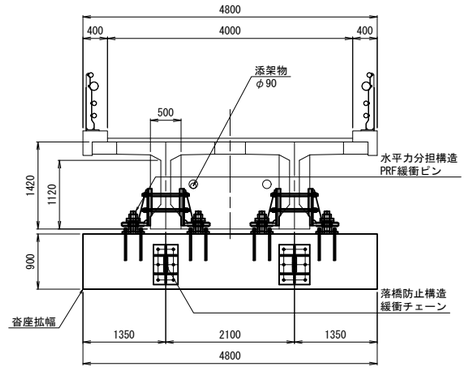
岩丸橋　耐震補強一般図　S=1:100

側面図

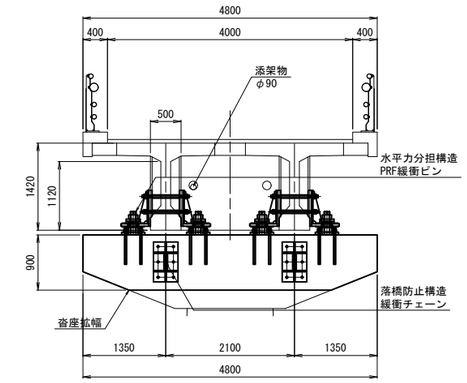


断面図　S=1:50

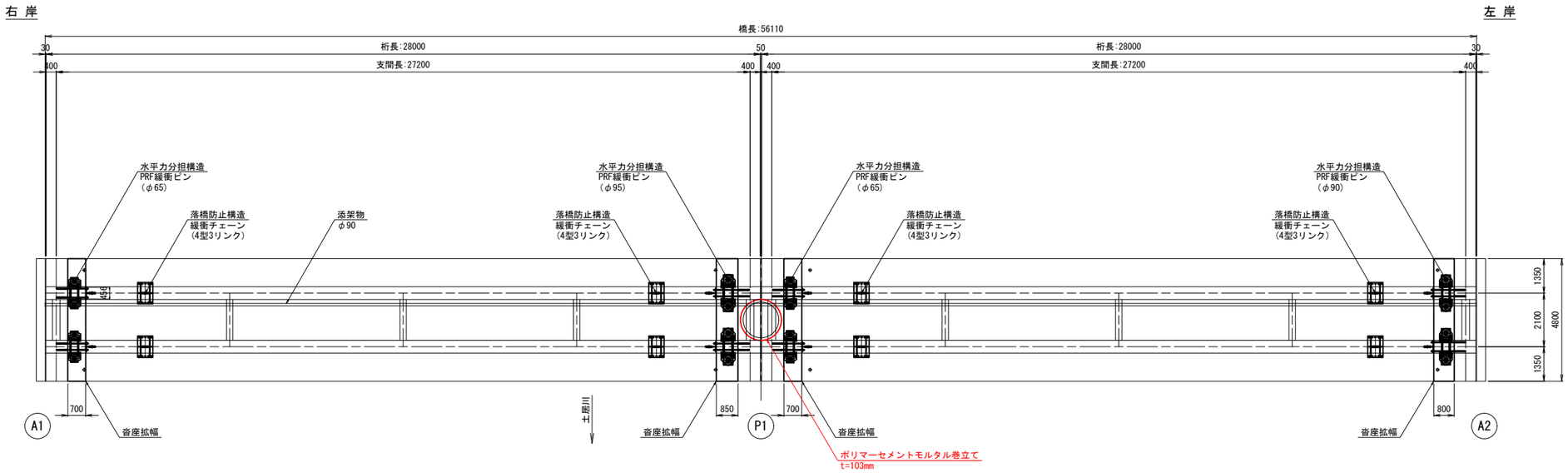
橋台部



橋脚部



平面図



注記）

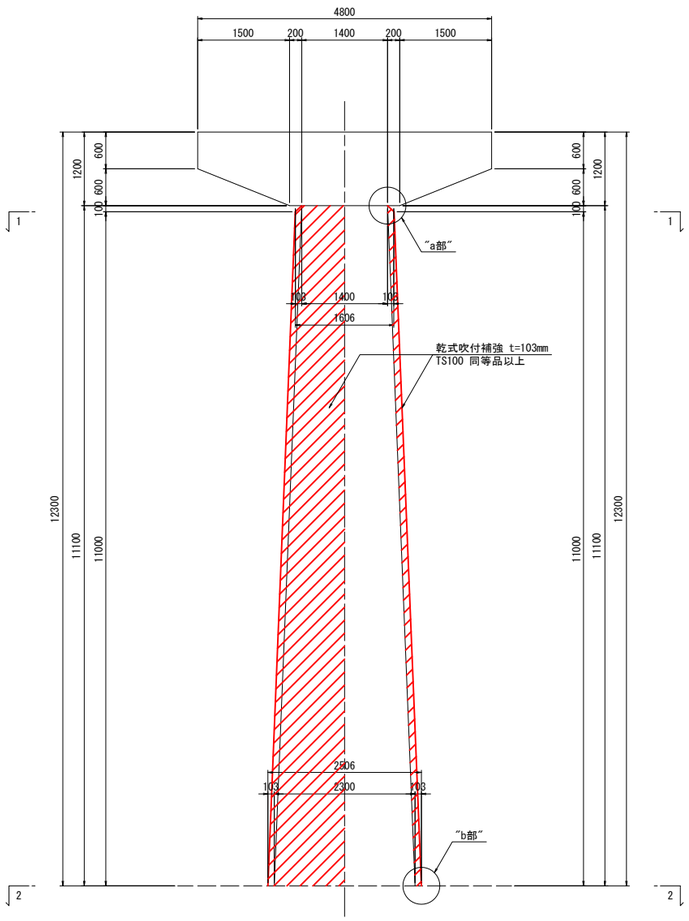
1. 現地調査により、各寸法を確認すること。

仁　淀　川　町			
工事種別	令和８年度　防災安全交付金事業 町道岩丸線（岩丸橋）橋梁耐震補強工事		
図面名称	耐震補強一般図	縮　尺	図　示
路線河川名	町道岩丸線		
工事箇所	仁淀川町　岩丸		
設計種別	実施設計	図　面 番　号	2 / 17
事務所名	仁淀川町役場		
会 社 名			

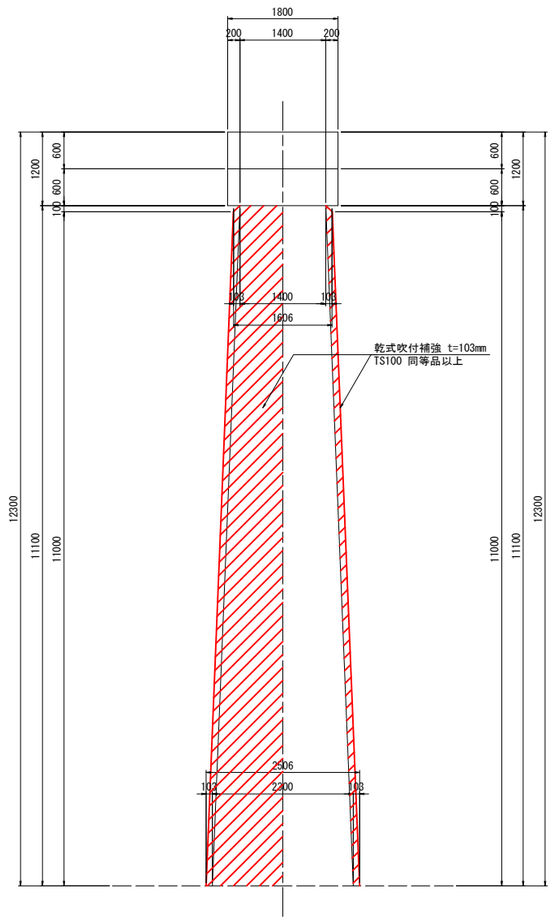
岩丸橋　P1橋脚補強構造一般図

S=1:50

正面図



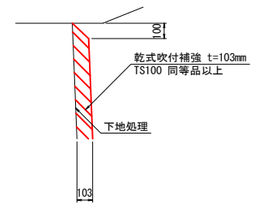
側面図



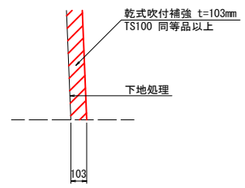
各部詳細図

S=1:20

a部



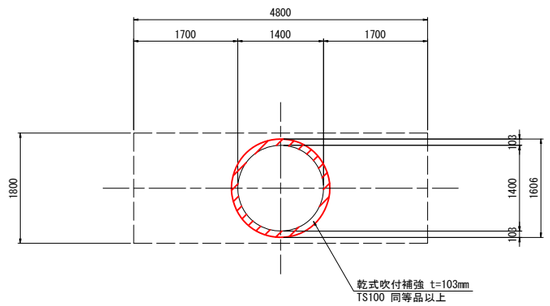
b部



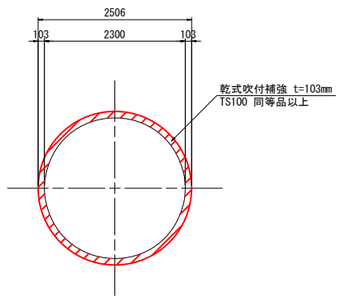
使用材料

種　別	仕　様
ポリマーセメントモルタル	σck=30N/mm2
鉄　筋	SD345

梁平面図
1 － 1



基礎平面図
2 － 2

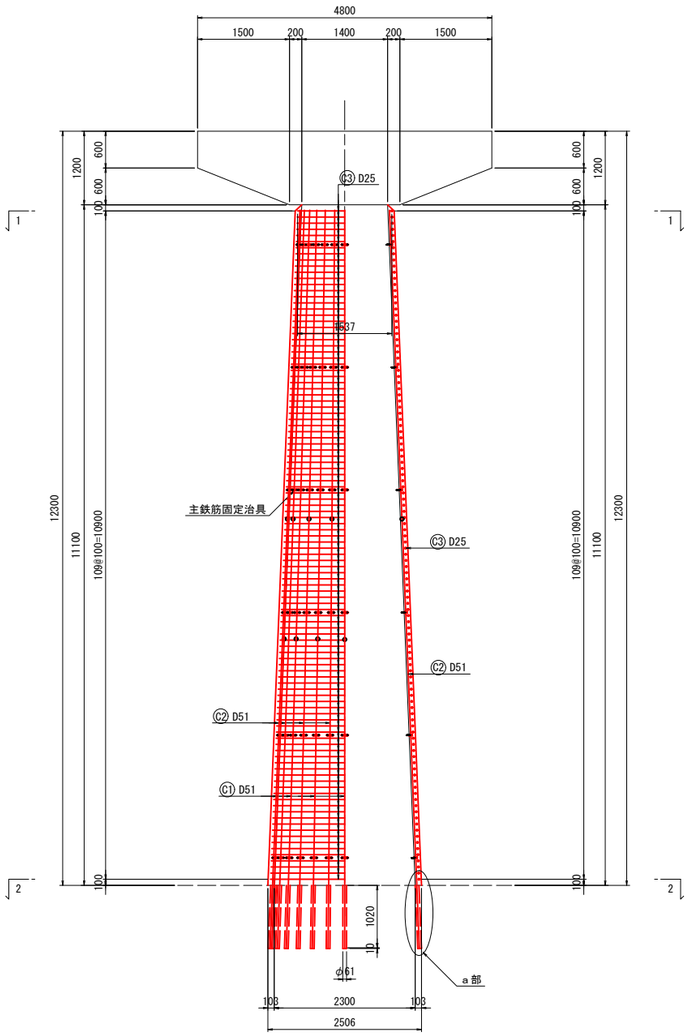


仁　淀　川　町			
工事種別	令和８年度　防災安全交付金事業 町道岩丸線（岩丸橋）橋梁耐震補強工事		
図面名称	P1橋脚補強構造一般図	縮　尺	図　示
路線河川名	町道岩丸線		
工事箇所	仁淀川町　岩丸		
設計種別	実施設計	図　面 番　号	3 17
事務所名	仁淀川町役場		
会 社 名			

岩丸橋　P1橋脚補強配筋図（その1）

S=1:50

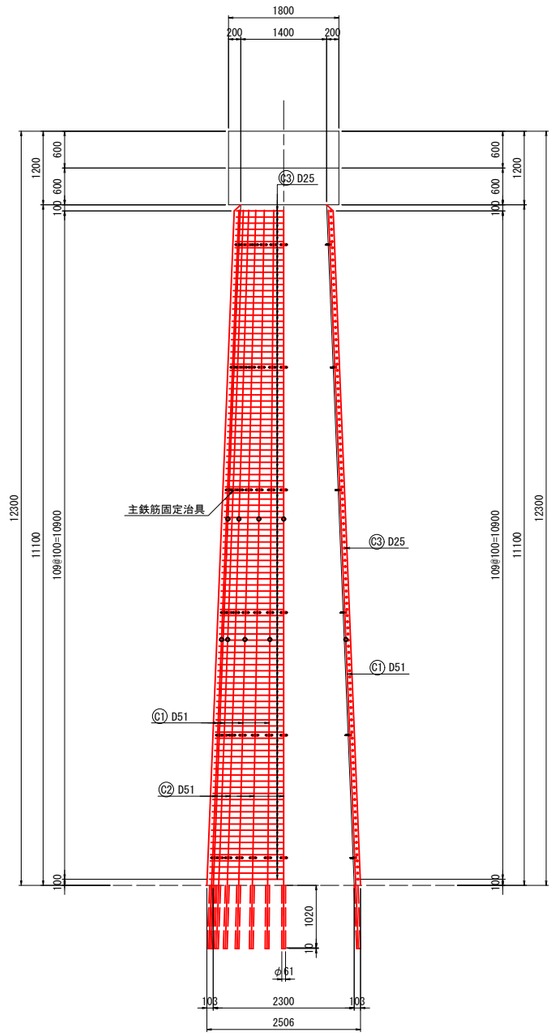
正面図



1 － 1　断面図

柱上部補強配力筋位置

側面図



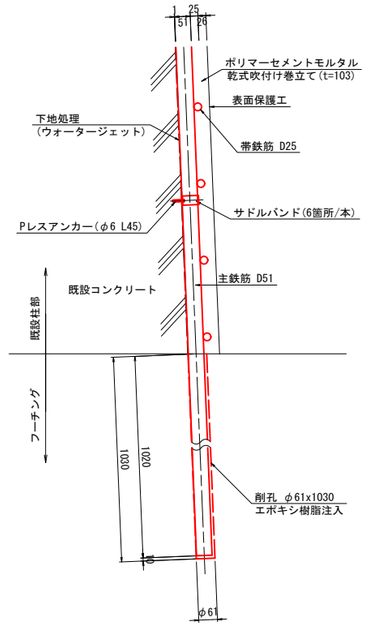
2 － 2　断面図

柱基部補強配力筋位置

ポリマーセメントモルタル乾式吹付け工法

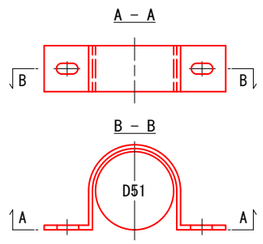
かぶり、アンカー工詳細図

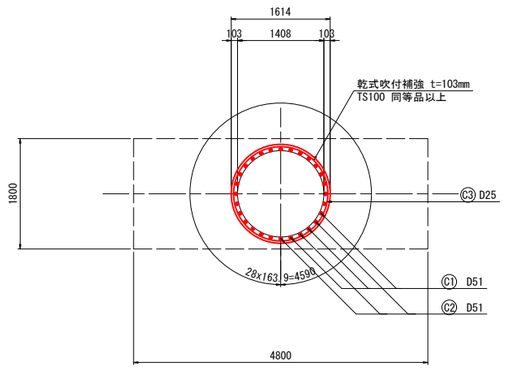
S=1:10

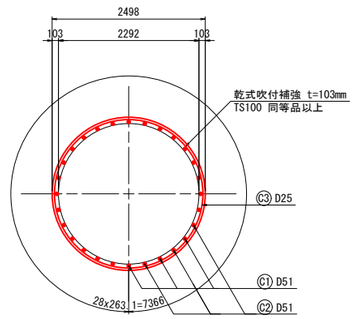


サドルバンド参考図

S=1:2



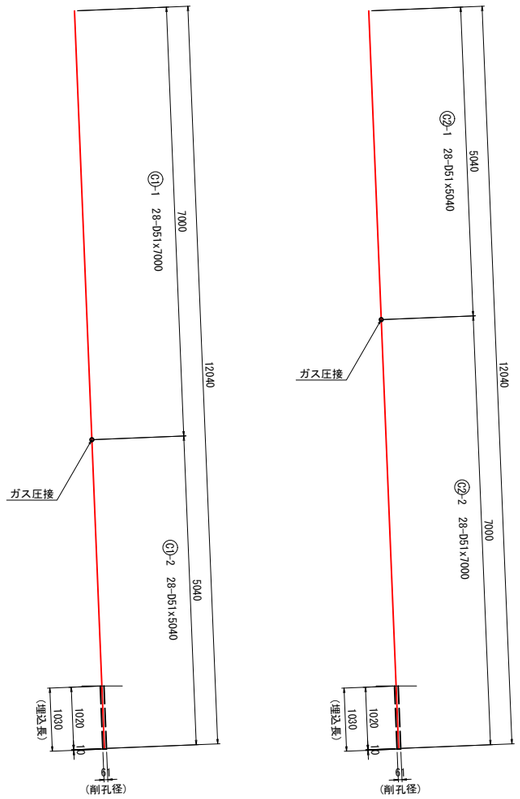




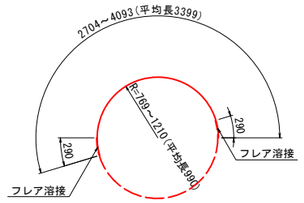
<注記>
1. 施工に当たっては現地計測を行い、寸法の確認を行うこと。
2. 既設コンクリート面は、適切な下地処理工を行うこと。
3. アンカー筋削孔時には、既設鉄筋を確認し避けること。アンカー位置の変更は、協議の上位置を決定すること。
4. 補強主鉄筋の継手はガス圧接とし、継手位置は千鳥配置とすること。
5. 帯鉄筋の継ぎ手はフレア溶接とし、継ぎ手位置は千鳥配置とすること。

仁　淀　川　町			
工事種別	令和８年度　防災安全交付金事業 町道岩丸線（岩丸橋）橋梁耐震補強工事		
図面名称	P1橋脚補強配筋図 （その1）	縮　尺	図　示
路線河川名	町道岩丸線		
工事箇所	仁淀川町　岩丸		
設計種別	実施設計	図　面 番　号	4 17
事務所名	仁淀川町役場		
会 社 名			

岩丸橋　P1橋脚補強配筋図(その2)　S=1:50



※補強主鉄筋の継手はガス圧接とし、継手位置は千鳥配置とすること。



C3　220-D25x2704～4093(平均長3399)

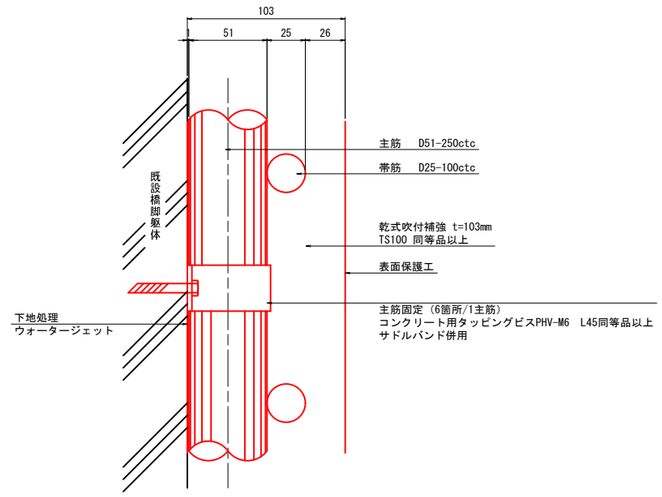
※補強帯鉄筋の継ぎ手はフレア溶接とし、継ぎ手位置は千鳥配置とすること。

鉄筋質量表

1橋脚当り

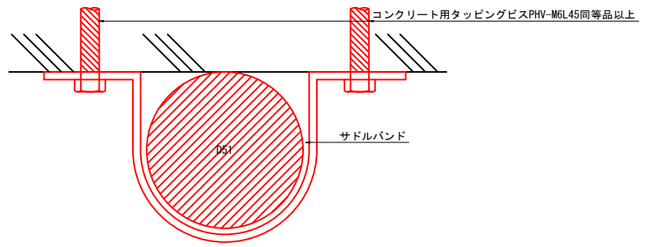
記号	径 (mm)	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
C1-1	D51	7000	14	15.9	111.3	1558	|
C1-2	D51	5040	14	15.9	80.1	1122	↑ [14]
C2-1	D51	5040	14	15.9	80.1	1122	|
C2-2	D51	7000	14	15.9	111.3	1558	↑ [14]
C3	D25	3399	220	3.98	13.5	2976	◠ <220>
						8336 kg	
鉄筋質量集計							
SD345					ガス圧接	フレア溶接箇所数	
	D51	5360 kg			[28]		
	D25	2976 kg				<220>	
合　計		8336 kg			[28]	<220>	
削孔箇所数							
φ61　×　1030		28箇所					
ガス圧接							
D51×D51		28箇所					
フレア溶接							
D25×D25		220箇所					

補強断面詳細図　S=1:2



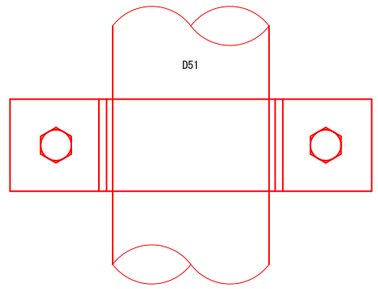
主筋固定詳細図　S=1:1

断面図

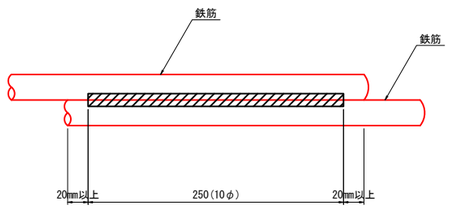


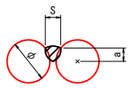
※鉄筋1本当り6ヶ所取り付ける。

正面図



フレア溶接詳細図　S=1:3





単位 (mm)

	帯鉄筋
φ：鉄筋径(呼び径)	25
S ：溶接ビードの幅	12.5
a ：のど厚	5.8

主筋固定　数量表

10箇所当り

名　称	規　格	単　位	数　量	備　考
サドルバンド	D51用	枚	10	
コンクリート用タッピングビス	PHV-M6 L45 同等品以上	本	20	

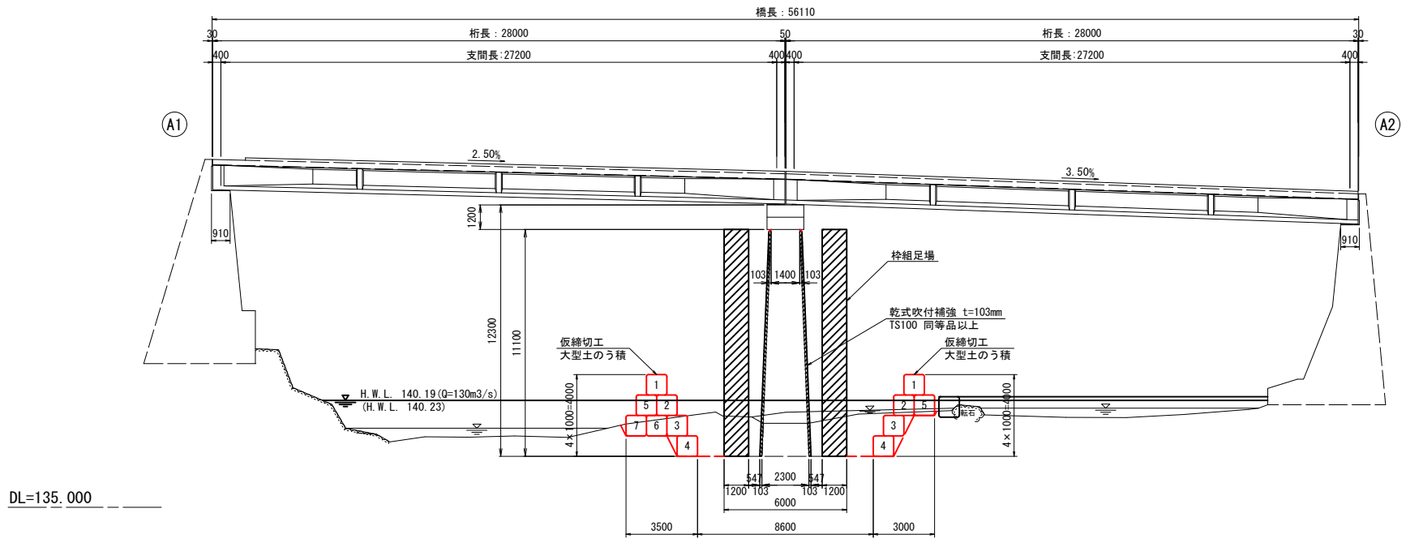
注　記
吹付けは日本コンクリート補修・補強協会が実施するノズルマン講習を受講し、ノズルマンと認定された技能者が行われなければならない。

<注記>
1. 施工に当たっては現地計測を行い、寸法の確認を行うこと。
2. 既設コンクリート面は、適切な下地処理工を行うこと。
3. アンカー筋削孔時には、既設鉄筋を確認し避けること。
アンカー位置の変更は、協議の上位置を決定すること。

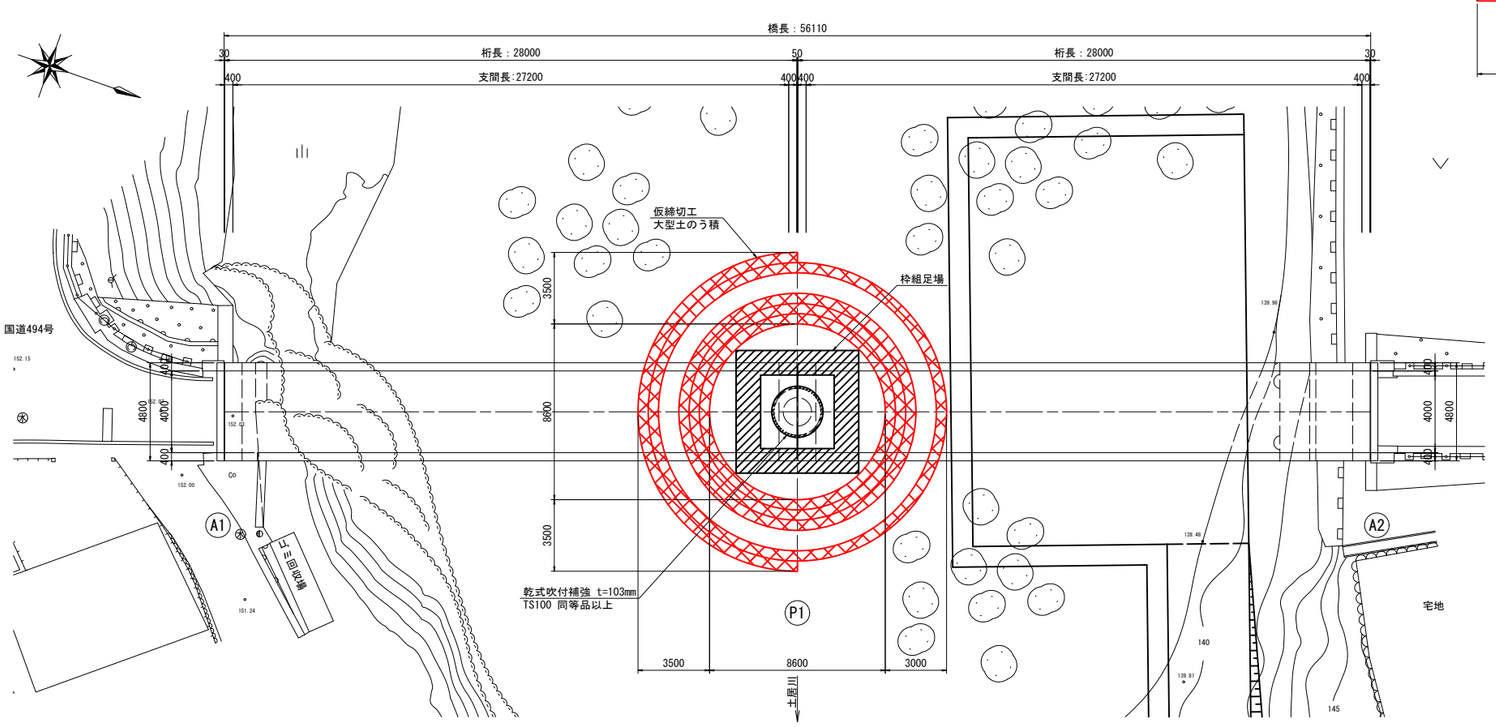
仁　淀　川　町			
工事種別	令和８年度　防災安全交付金事業 町道岩丸線（岩丸橋）橋梁耐震補強工事		
図面名称	P1橋脚補強配筋図 (その2)	縮　尺	図　示
路線河川名	町道岩丸線		
工事箇所	仁淀川町　岩丸		
設計種別	実施設計	図　面 番　号	5 17
事務所名	仁淀川町役場		
会 社 名			

岩丸橋　P1橋脚仮締切工参考図(その1)

側面図　S=1:150

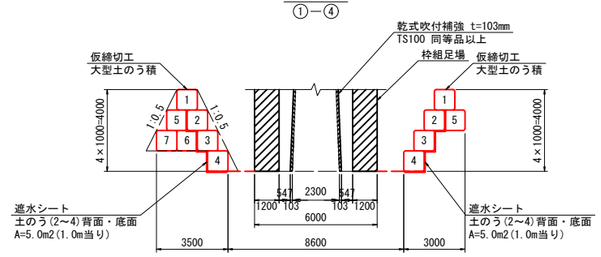


平面図　S=1:150

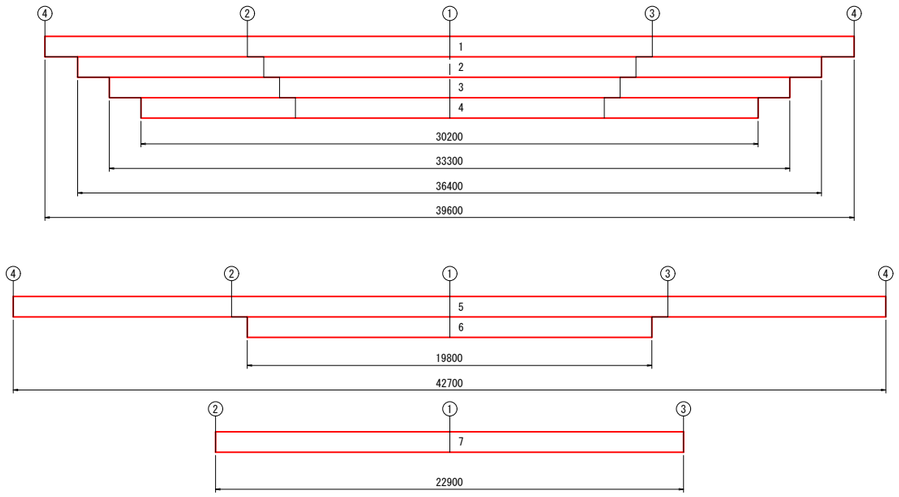


大型土のう積詳細図　S=1:150

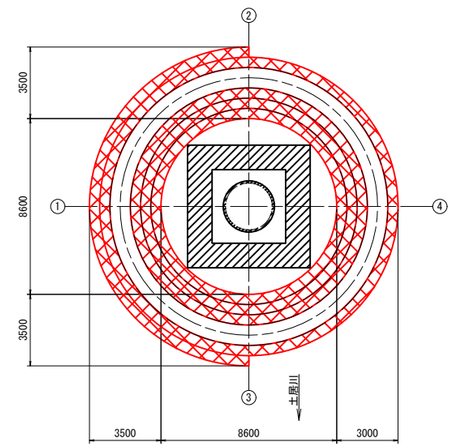
断 面 図
①－④



参考展開図



平 面 図



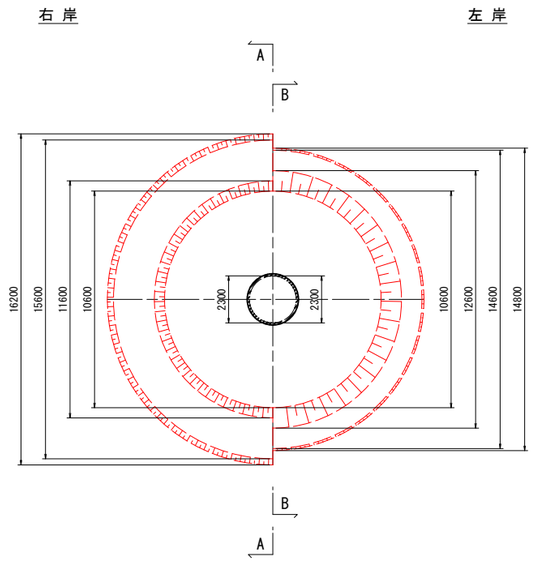
注記)
1.現地調査により、各寸法を確認すること。

仁 淀 川 町			
工事種別	令和８年度　防災安全交付金事業 町道岩丸線（岩丸橋）橋梁耐震補強工事		
図面名称	P1橋脚仮締切工参考図 (その1)	縮 尺	図 示
路線河川名	町道岩丸線		
工事箇所	仁淀川町　岩丸		
設計種別	実施設計	図 面 番 号	6 / 17
事務所名	仁淀川町役場		
会 社 名			

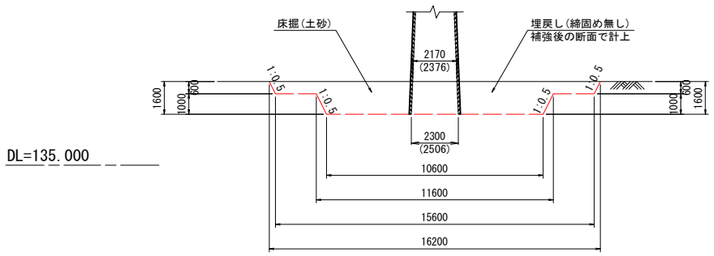
岩丸橋　P1橋脚仮締切工参考図(その2)

土 工 図

平面図　S=1:150

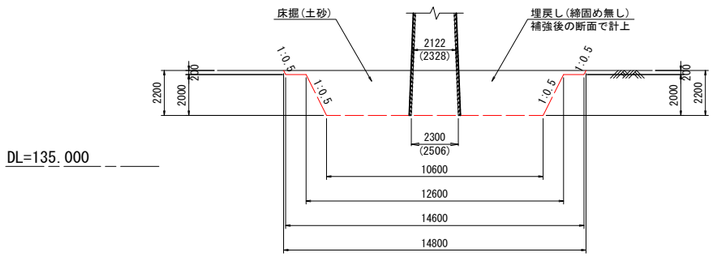


断面図
(A － A)　S=1:150



※( )内の値は、補強後の橋脚寸法を示す。

断面図
(B － B)　S=1:150



※( )内の値は、補強後の橋脚寸法を示す。

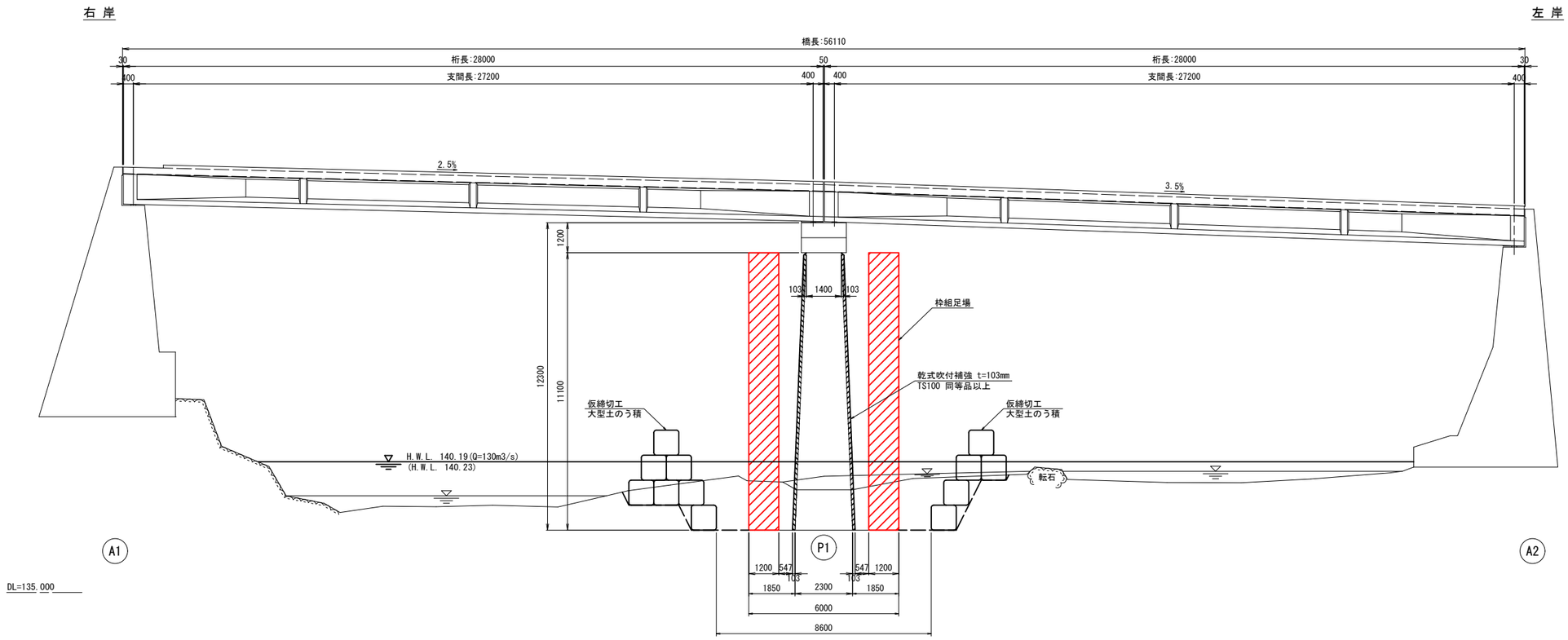
注記)
1.現地調査により、各寸法を確認すること。

仁　淀　川　町			
工事種別	令和８年度　防災安全交付金事業 町道岩丸線（岩丸橋）橋梁耐震補強工事		
図面名称	P1橋脚仮締切工参考図 (その2)	縮　尺	図　示
路線河川名	町道岩丸線		
工事箇所	仁淀川町　岩丸		
設計種別	実施設計	図　面 番　号	7 17
事務所名	仁淀川町役場		
会 社 名			

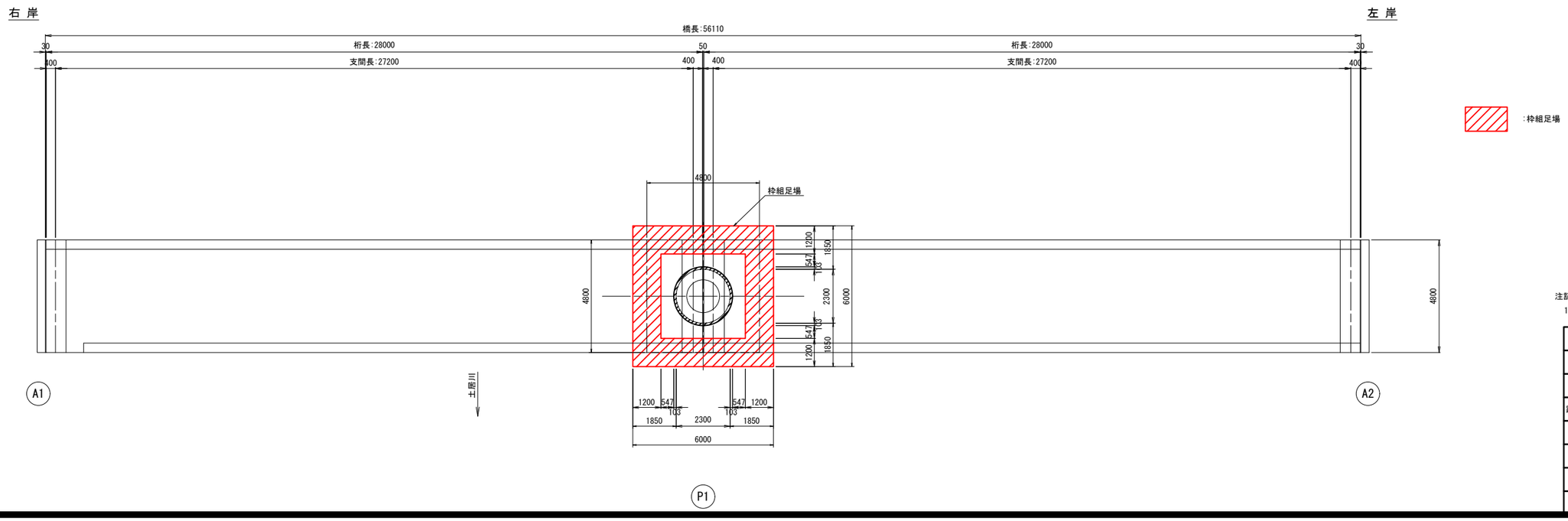
岩丸橋　P1橋脚足場工参考図

S=1:100

側面図



平面図



:枠組足場

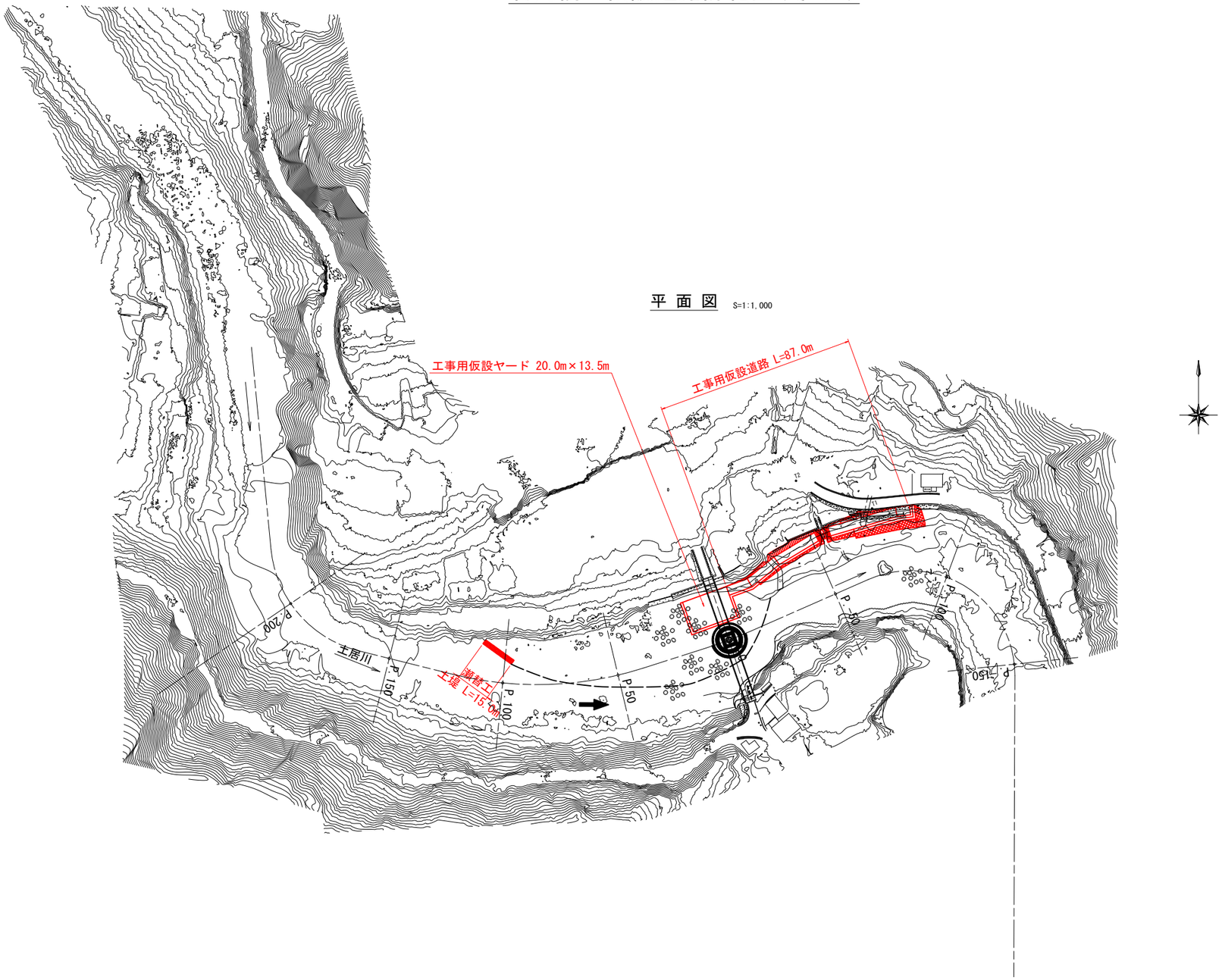
注記)

1. 現地調査により、各寸法を確認すること。

仁　淀　川　町			
工事種別	令和８年度　防災安全交付金事業 町道岩丸線（岩丸橋）橋梁耐震補強工事		
図面名称	P1橋脚足場工参考図	縮　尺	図　示
路線河川名	町道岩丸線		
工事箇所	仁淀川町　岩丸		
設計種別	実施設計	図　面 番　号	8 17
事務所名	仁淀川町役場		
会 社 名			

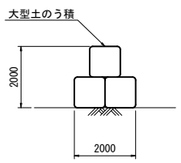
岩丸橋　仮設道路詳細図（その1）

平 面 図 S=1:1,000

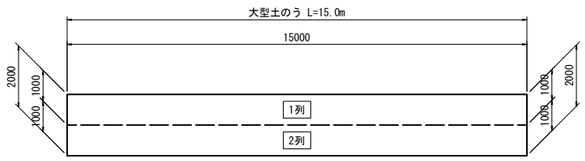


土 堤 S=1:100

断面図



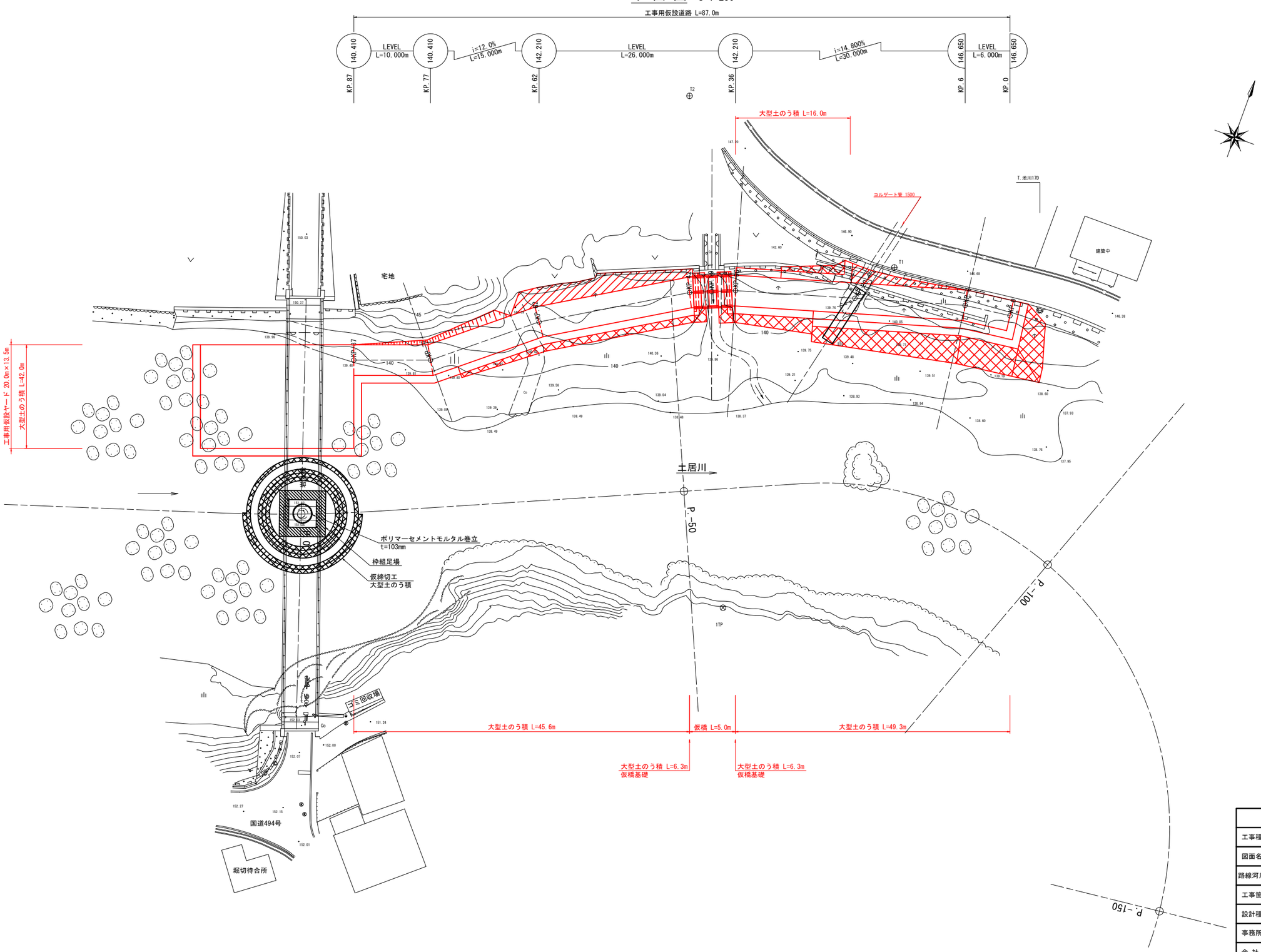
参考展開図



仁　淀　川　町			
工事種別	令和８年度　防災安全交付金事業 町道岩丸線（岩丸橋）橋梁耐震補強工事		
図面名称	仮設道路詳細図（その1）	縮　尺	図 示
路線河川名	町道岩丸線		
工事箇所	仁淀川町　岩丸		
設計種別	実施設計	図 面 番 号	9 / 17
事務所名	仁淀川町役場		
会 社 名			

岩丸橋　仮設道路詳細図（その2）

平 面 図 S=1:250

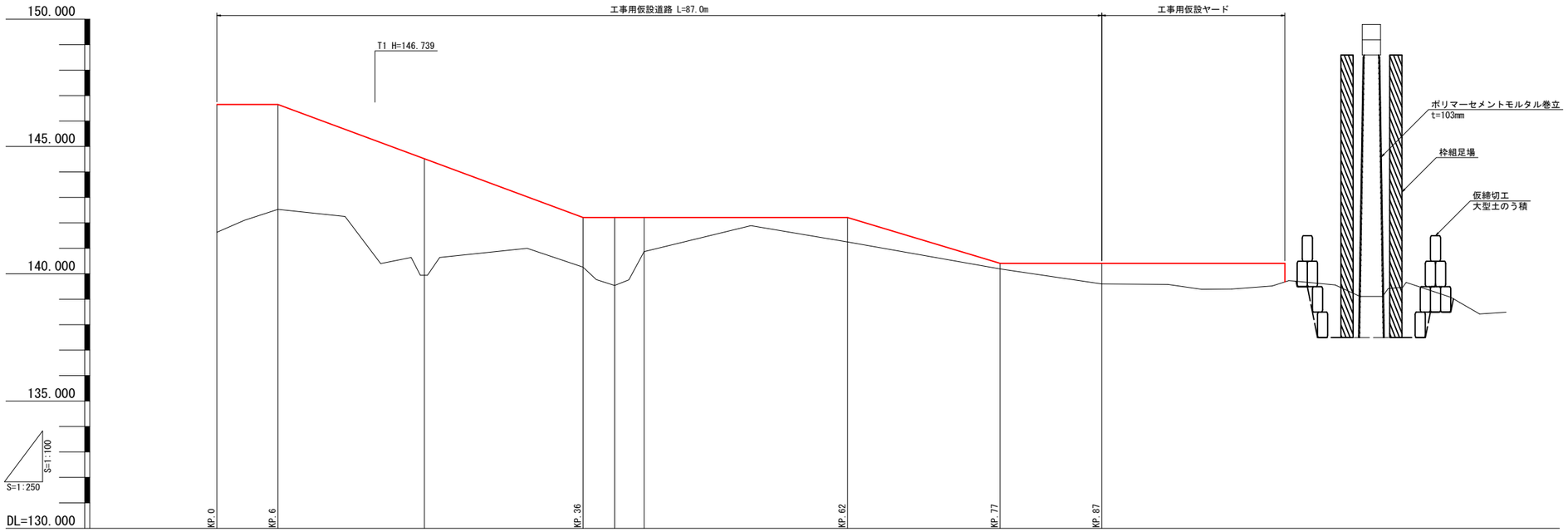


仁　淀　川　町			
工事種別	令和８年度　防災安全交付金事業 町道岩丸線（岩丸橋）橋梁耐震補強工事		
図面名称	仮設道路詳細図（その2）	縮　尺	S=1:250
路線河川名	町道岩丸線		
工事箇所	仁淀川町　岩丸		
設計種別	実施設計	図　面 番　号	10 17
事務所名	仁淀川町役場		
会 社 名			

岩丸橋　仮設道路詳細図(その3)

縦 断 図

V : S=1:100
H : S=1:250



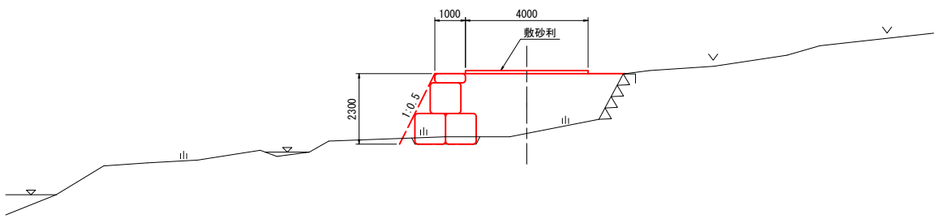
勾配	146.650	LEVEL L=6.000m	146.650	i=14.800% L=30.000m	142.210	LEVEL L=26.000m	142.210	i=12.0% L=15.000m	140.410	LEVEL L=28.000m	140.410	LEVEL	140.410
切土													
盛土	5.02		4.12		4.58		1.95	2.67	1.34	0.96		0.22	0.81
計画高	146.650		146.650		144.519		142.210	142.210	142.210	142.210		140.410	140.410
地盤高	141.63		142.53		139.94		140.26	139.54	140.87	141.25		140.19	139.60
追加距離	0.000		6.000		20.400		36.000	39.100	42.000	62.000		77.000	87.000
単距離	0.000		6.000		14.400		15.600	3.100	2.900	20.000		15.000	10.000
測点	KP.0		KP.6		KP.20.4		KP.36	KP.39.1	KP.42	KP.62		KP.77	KP.87
曲線			IP.1 IA=9-15-28				IP.2 IA=6-02-23	IP.3 IA=8-41-39		IP.4 IA=8-19-05		IP.5 IA=19-22-37	

仁　淀　川　町			
工事種別	令和８年度　防災安全交付金事業 町道岩丸線（岩丸橋）橋梁耐震補強工事		
図面名称	仮設道路詳細図(その3)	縮　尺	図 示
路線河川名	町道岩丸線		
工事箇所	仁淀川町　岩丸		
設計種別	実施設計	図　面 番　号	11 17
事務所名	仁淀川町役場		
会 社 名			

岩丸橋　仮設道路詳細図（その4）

横 断 図　S=1:100

KP. 36
GH=140.26
FH=142.210



仮設道路設置時

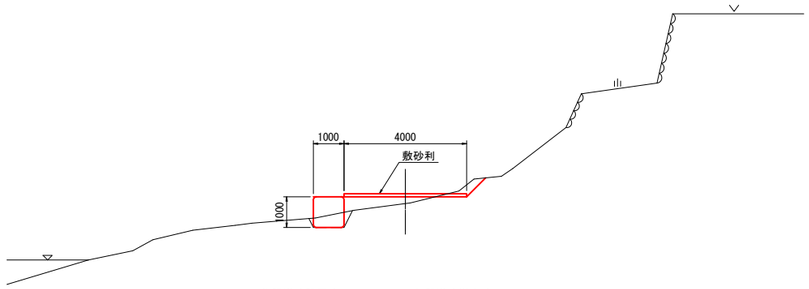
切土	V=	0.5 m3
仮設盛土	V=	8.6 m3
敷砂利	A=	4.0 m2

仮設道路撤去時

仮設盛土撤去	V=	8.6 m3
敷砂利撤去	V=	0.4 m3

DL=135.000

KP. 77
GH=140.19
FH=140.410



仮設道路設置時

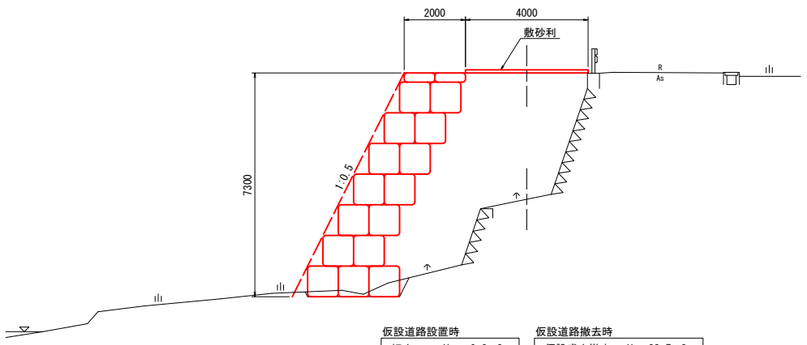
切土	V=	0.8 m3
仮設盛土	V=	0.9 m3
敷砂利	A=	4.0 m2

仮設道路撤去時

仮設盛土撤去	V=	0.9 m3
敷砂利撤去	V=	0.4 m3

DL=135.000

KP. 6
GH=142.53
FH=146.650



仮設道路設置時

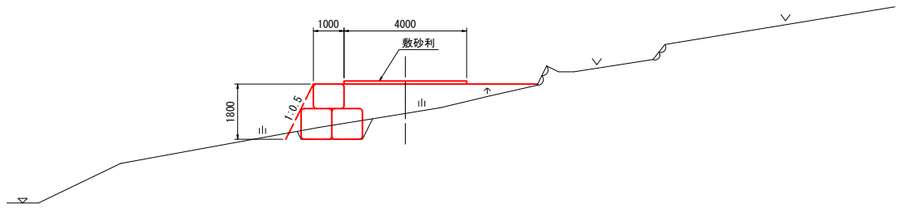
切土	V=	0.8 m3
仮設盛土	V=	23.7 m3
敷砂利	A=	4.0 m2

仮設道路撤去時

仮設盛土撤去	V=	23.7 m3
敷砂利撤去	V=	0.4 m3

DL=135.000

KP. 62
GH=141.25
FH=142.210



仮設道路設置時

切土	V=	1.0 m3
仮設盛土	V=	4.3 m3
敷砂利	A=	4.0 m2

仮設道路撤去時

仮設盛土撤去	V=	4.3 m3
敷砂利撤去	V=	0.4 m3

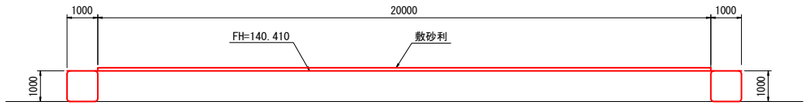
DL=135.000

仁　淀　川　町			
工事種別	令和８年度　防災安全交付金事業 町道岩丸線（岩丸橋）橋梁耐震補強工事		
図面名称	仮設道路詳細図（その4）	縮　尺	S=1:100
路線河川名	町道岩丸線		
工事箇所	仁淀川町　岩丸		
設計種別	実施設計	図　面 番　号	12 / 17
事務所名	仁淀川町役場		
会 社 名			

岩丸橋　仮設道路詳細図（その5）

KP.87付近工事用仮設ヤード標準断面図　S=1:100

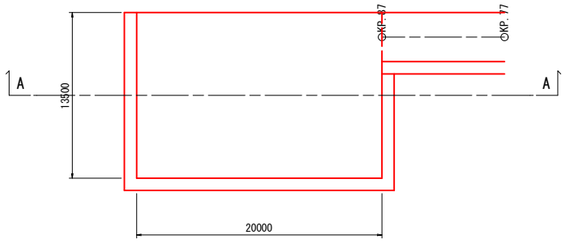
A － A



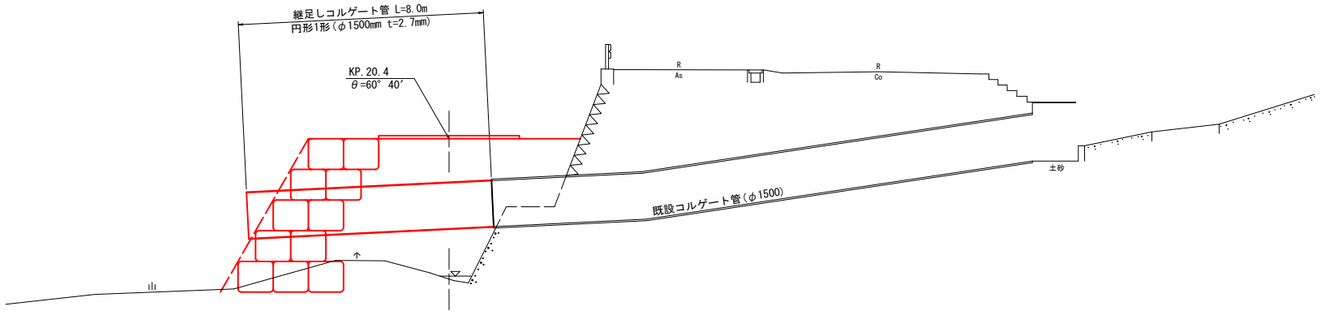
仮設道路設置時	
仮設盛土	V= 20.0 m3
敷砂利	A= 4.0 m2

仮設道路撤去時	
仮設盛土撤去	V= 20.0 m3
敷砂利撤去	V= 2.0 m3

断面位置図　S=1:25



KP.20.4付近継足し管渠断面図　S=1:100



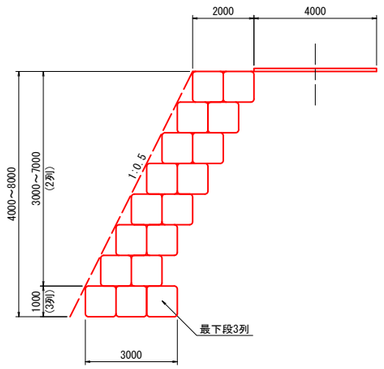
DL=135.000

仁　淀　川　町			
工事種別	令和８年度　防災安全交付金事業 町道岩丸線（岩丸橋）橋梁耐震補強工事		
図面名称	仮設道路詳細図（その5）	縮　尺	図　示
路線河川名	町道岩丸線		
工事箇所	仁淀川町　岩丸		
設計種別	実施設計	図　面 番　号	13 17
事務所名	仁淀川町役場		
会 社 名			

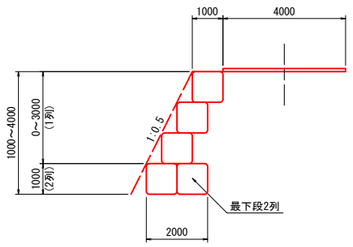
岩丸橋　仮設道路詳細図（その6）

大型土のう積標準断面図　S=1:100

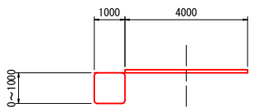
盛土高さ 4.0m～8.0m
（2列配置）



盛土高さ 1.0m～4.0m
（1列配置）

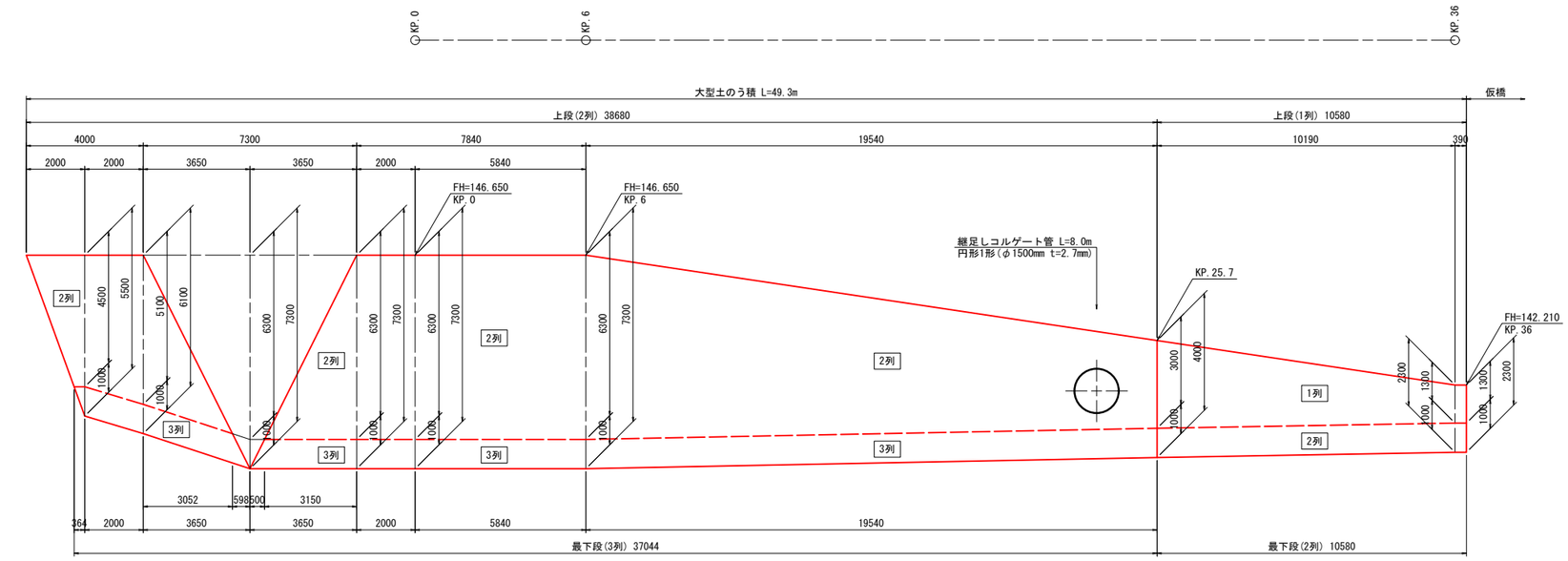


盛土高さ 0.0m～1.0m
（1列配置）



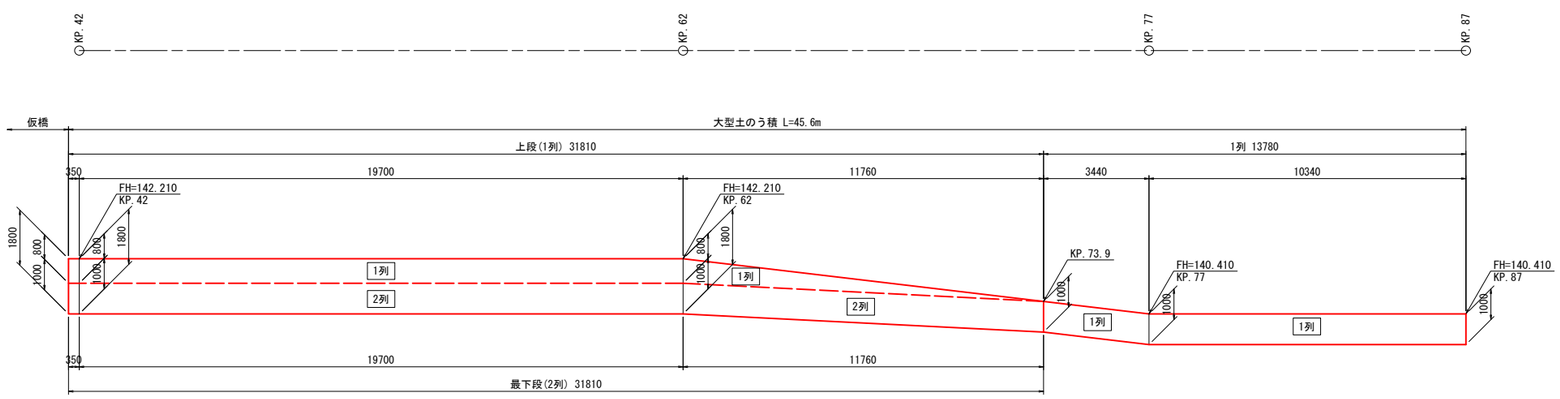
道路左側参考展開図　S=1:100

KP.0～KP.36



DL=135.000

KP.42～KP.87



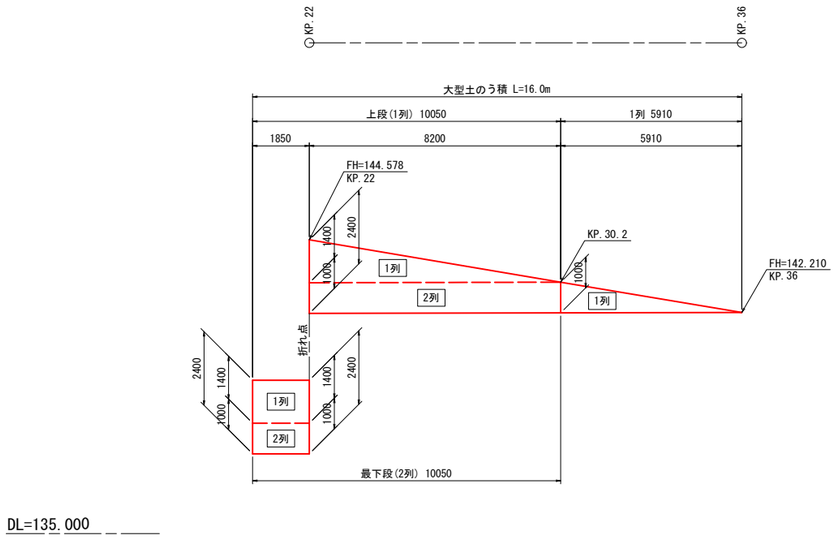
DL=135.000

仁　淀　川　町			
工事種別	令和８年度　防災安全交付金事業 町道岩丸線（岩丸橋）橋梁耐震補強工事		
図面名称	仮設道路詳細図(その6)	縮　尺	S=1:100
路線河川名	町道岩丸線		
工事箇所	仁淀川町　岩丸		
設計種別	実施設計	図　面 番　号	14 17
事務所名	仁淀川町役場		
会 社 名			

岩丸橋　仮設道路詳細図（その7）

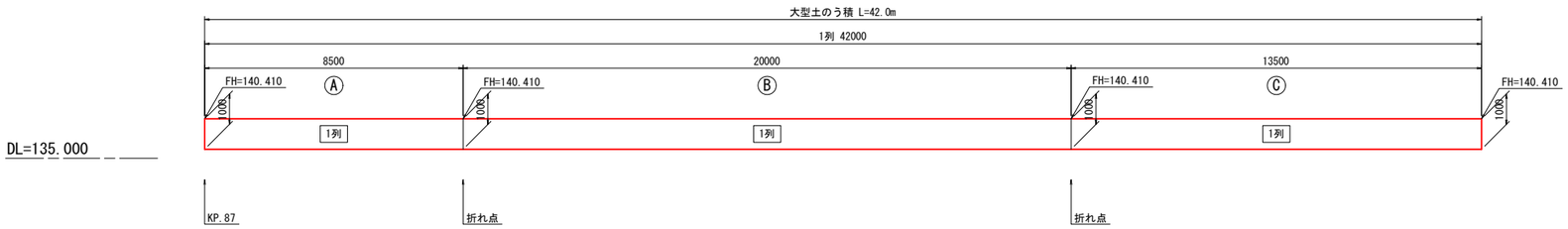
道路右側参考展開図　S=1:100

KP.22～KP.36



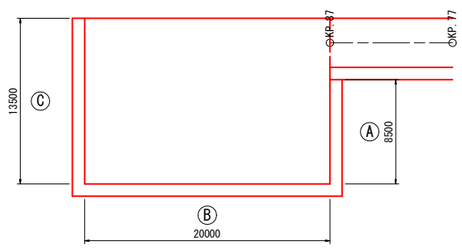
DL=135.000

仮設ヤード参考展開図　S=1:100



DL=135.000

大型土のう配置図　S=1:25

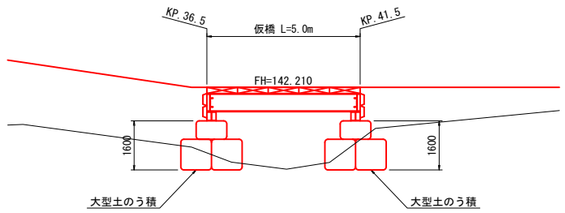


仁　淀　川　町			
工事種別	令和８年度　防災安全交付金事業 町道岩丸線（岩丸橋）橋梁耐震補強工事		
図面名称	仮設道路詳細図（その7）	縮　尺	図　示
路線河川名	町道岩丸線		
工事箇所	仁淀川町　岩丸		
設計種別	実施設計	図　面 番　号	15 17
事務所名	仁淀川町役場		
会 社 名			

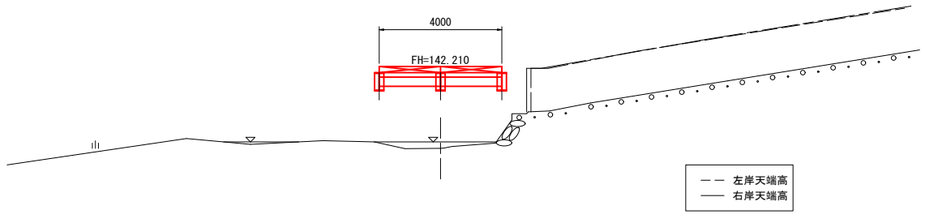
岩丸橋　仮設道路詳細図（その8）

仮橋詳細図

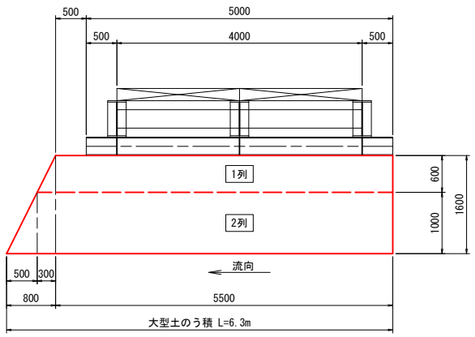
縦断方向断面　S=1:100



横断方向断面　S=1:100
(KP.39.1)

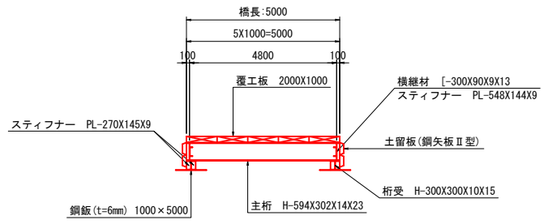


大型土のう積展開図　S=1:50
起終点橋梁端部

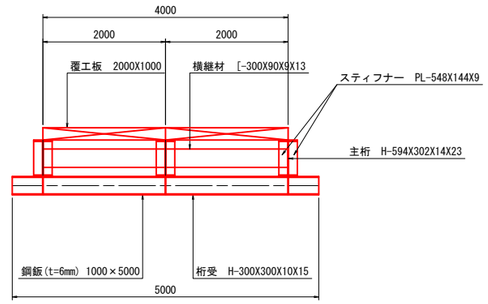


仮橋構造図

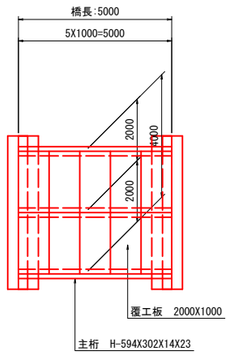
側 面 図　S=1:100



断 面 図　S=1:50
橋梁端部



平 面 図　S=1:100



注記）大雨等による出水が予想される場合には、仮橋の流出を防ぐため、
出水前に上部工を撤去すること。

上部工数量表

仮橋1橋当り

種　別	形 状・寸 法	単 位	長　さ	単 位 質 量	1 本 質 量	数 量	質　量	摘　要
覆 工 板	2000X1000	kg			430.00	10	4,300	A=24.00m2
主　桁	H-594X302X14X23	〃	5.000	170.0	850.00	3	2,550	
横 継 材	[-300X90X9X13	〃	1.986	38.1	75.67	4	303	
スティフナー	PL-548X144X9	〃			5.58	12	67	
						計	7,220	

下部工数量表

仮橋1橋当り

種　別	形 状・寸 法	単 位	長　さ	単 位 質 量	1 本 質 量	数 量	質　量	摘　要
桁　受	H-300X300X10X15	kg	5.000	93.0	465.00	2	930	
スティフナー	PL-270X145X9	〃			2.77	12	33	
鋼飯	t=6mm・1000×5000	〃			235.50	2	471	
						計	1,434	

土留板数量表

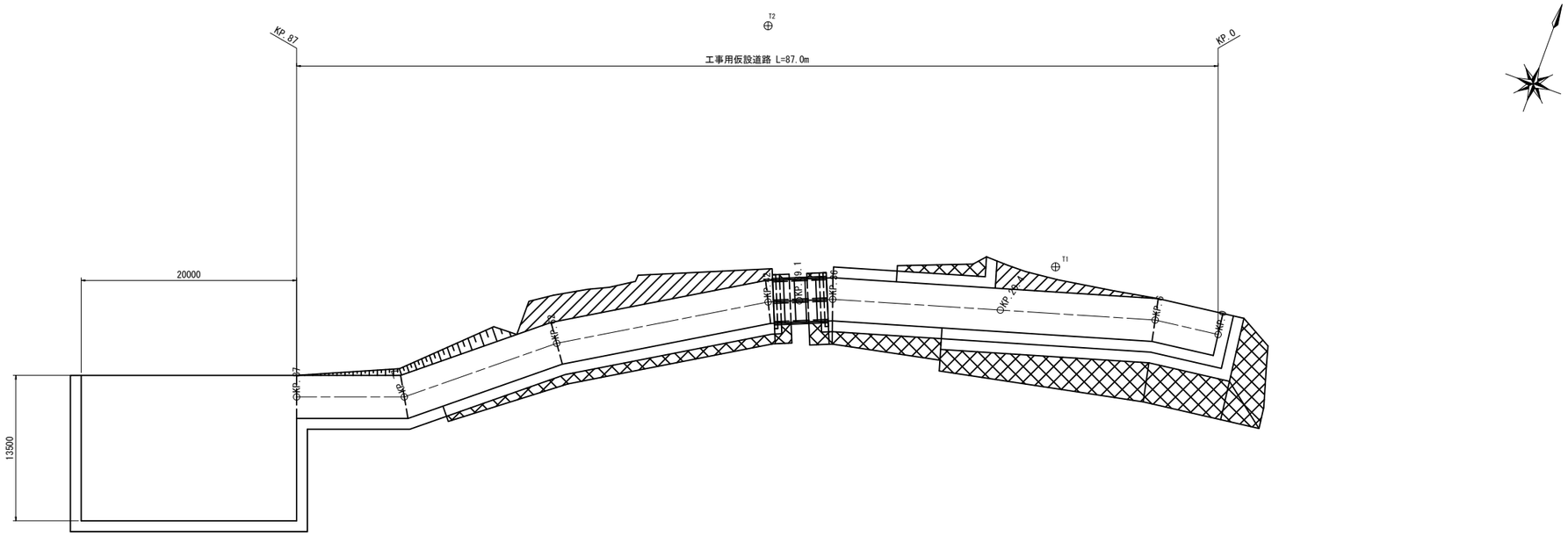
仮橋1橋当り

種　別	形 状・寸 法	単 位	長　さ	単 位 質 量	1 本 質 量	数 量	質　量	摘　要
鋼矢板	Ⅱ型	kg	5.000	48.0	240.00	4	960	
						計	960	

仁　淀　川　町			
工事種別	令和８年度　防災安全交付金事業 町道岩丸線（岩丸橋）橋梁耐震補強工事		
図面名称	仮設道路詳細図(その8)	縮　尺	図　示
路線河川名	町道岩丸線		
工事箇所	仁淀川町　岩丸		
設計種別	実施設計	図　面 番　号	16 17
事務所名	仁淀川町役場		
会 社 名			

岩丸橋　仮設道路詳細図（その9）

座標管理図 S=1:250



仮設道路中心座標点

点名称	X座標	Y座標
KP.0	67947.734	-30153.439
KP.6	67946.996	-30159.393
KP.36	67938.564	-30188.184
KP.42	67936.281	-30193.733
KP.62	67925.963	-30210.866
KP.77	67916.447	-30222.461
KP.87	67913.027	-30231.858

1TP

仁　淀　川　町			
工事種別	令和８年度　防災安全交付金事業 町道岩丸線（岩丸橋）橋梁耐震補強工事		
図面名称	仮設道路詳細図（その9）	縮　尺	S=1:250
路線河川名	町道岩丸線		
工事箇所	仁淀川町　岩丸		
設計種別	実施設計	図　面 番　号	17 17
事務所名	仁淀川町役場		
会 社 名			